

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地				阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央	
採取年 月 日				2020. 3. 11	2020. 3. 11	2020. 3. 11	2020. 3. 11	
採取時刻				10:00	9:29	10:35	11:12	
全水 深 (m)				2.00	1.55	1.60	1.55	
採取水深 (m)				0.50	0.50	0.50	0.50	
採取水量 (ml)				100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa sp.				(25)	
2			Pseudanabaena spp.	(25)	(125)	(150)	(100)	
3			Nostocaceae	(+)		(+)		(+)
4			Pseudanabaenaceae			(+)		
5			OSCILLATORIALES		(175)	(250)	(375)	(225)
6	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	7750	2375	950	750	
7			Gymnodinium sp.					
8	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	50	50	50	150	
9			Mallomonas sp.			25		
10	不等毛植物	黄金色藻	CHRYSOPHYCEAE					
11			Asterionella formosa	100				
12			Aulacoseira ambigua	725	850	675	1250	
13			Aulacoseira pusilla	1400	2075	275	325	
14			Aulacoseira granulata				200	
15			Bacillaria paxillifer					
16			Gyrosigma sp.				1	
17			Nitzschia acicularis	750	1350	1150	900	
18			Nitzschia fruticosa	1600	500	175	150	
19			Nitzschia spp.	250	275	25	100	
20			Skeletonema potamos	500	175	350		
21			Surirella sp.				1	
22			Ulmaria japonica	1875	2375	1950	4500	
23			Thalassiosira spp.-5	2250	1000	550	625	
24			Thalassiosira spp.-10	11500	20000	32000	15000	
25	Thalassiosira spp.-25							
26	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.					
27			Lepocinclis sp.					
28	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.			100	150	
29			Ankistrodesmus sp.					
30			Chlorogonium spp.	100	175	125	75	
31			Chodatella wratislawiensis	25				
32			Crucigenia sp.	100				
33			Dictyosphaerium spp.	1300			800	
34			Eudorina sp.					
35			Micractinium spp.	900	200	500	500	
36			Monoraphidium spp.	50	25	25	75	
37			Pandorina morum				16	
38			Pediastrum boryanum					
39			Pediastrum duplex	16				
40			Pediastrum simplex					
41			Scenedesmus acuminatus				100	
42			Scenedesmus spp.	400	400	200	200	
43			Schroederia sp.				25	
44			Tetraedron sp.			25		
45			Treubaria sp.			25		
46			CHLOROPHYCEAE	350	200	100	450	
47			輪形動物	輪虫	Brachionus spp.			1
48	Filinia spp.					1	1	
49	Keratella spp.						2	
50	Polyarthra spp.					3	1	
51	EUROTATOREA					3	1	
52	Coleps sp.							
53	織毛虫	多膜口	SESSILIDA				9	
54			POLYHYMENOPHORA	25	25	25	25	
55	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	CILIOPHORA	100	75	25	25	
56			HELIOZOA				50	
57	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	200	200	350	100	
58			鞭毛藻	350	300	100	350	
59			鞭毛虫	150	250	200	100	

採取地				阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年 月 日				2020. 3. 11	2020. 3. 11	2020. 3. 11	2020. 3. 11
総 数				33016	33332	40453	27308
種 類 組 成	藍藻		200	375	525	350	
	クリプト藻		7750	2375	950	750	
	渦鞭毛藻		50	50	50	150	
	黄金色藻		0	25	0	0	
	珪藻		20950	28600	37150	23052	
	ユーグレナ藻		0	0	0	0	
	緑藻		3241	1050	1075	2366	
	その他の植物性動物性		550	500	450	450	
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理					
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。					
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。					
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難な種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアネキートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアネキートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結結核の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa, Aulacoseira pusilla, Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の縦径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外では区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 							

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2020.3.3	2020.3.3	2020.3.3	2020.3.3	
採取時刻			10:07	9:13	10:47	11:28	
全水深(m)			3.00	1.48	1.52	1.54	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Microcystis aeruginosa		+		
2			Pseudanabaena spp.	(25)	(75)	(125)	(50)
3			Nostocaceae				(+)
4			OSCILLATORIALES	(100)	(300)	(325)	(275)
5	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	2750	1350	2500	675
6	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	50	25	50	50
7	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.	+			
8			Mallomonas spp.	50			
9			CHRYSOPHYCEAE	+	+		
10		珪藻	Asterionella formosa	+	100	+	150
11			Aulacoseira ambigua	2075	+	725	675
12			Aulacoseira pusilla	1300	100	400	975
13			Aulacoseira granulata			+	+
14			Gyrosigma sp.				+
15			Navicula sp.				+
16			Nitzschia acicularis	250	475	950	900
17			Nitzschia fruticosa	1800	+	100	75
18			Nitzschia spp.	100	50	+	100
19			Skeletonema potamos	150	300	350	250
20			Surirella sp.				1
21			Ulnaria japonica	4000	2625	4375	2000
22	Ulnaria sp.			+			
23	Thalassiosiraceae-5	150	2000	1375	625		
24	Thalassiosiraceae-10	8250	24000	24250	21250		
25	Thalassiosiraceae-25		+		25		
26	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+		+	25
27			Phacus sp.	+			
28			Trachelomonas sp.			25	
29	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	800	100	100
30			Chlorogonium spp.	75	125	100	75
31			Chodatella quadriseta	25	25		
32			Chodatella wratislawiensis	25			
33			Closterium sp.			+	
34			Dictyosphaerium spp.	200	200	400	200
35			Micractinium spp.	950	400		200
36			Monoraphidium spp.	75	75	50	75
37			Pandorina morum	+			
38			Pediastrum boryanum				+
39			Pediastrum duplex	+	16	+	16
40			Scenedesmus acuminatus	+		+	
41			Scenedesmus spp.	500	350	+	100
42			Tetraedron spp.	50			
43			Treubaria sp.			25	
44	CHLOROPHYCEAE	550	300	300	625		
45	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	1	2	+	1
46			Filinia spp.	+	+		
47			Keratella spp.				2
48			Polyarthra spp.	1	1	3	3
49			EUROTATOREA		1	1	2
50	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA			1	+
51			Tintinnidium spp.	26	4	+	5
52			POLYHYMENOPHORA	25	50	25	50
53		多膜口	CILIOPHORA	50	50	+	75
54	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	25	+	25	
55	不明プランクトン	-	微小鞭毛藻(5μm以下)	250	200	100	450
56			鞭毛藻	150	500	450	550
57			鞭毛虫	150	500	500	500

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2020. 3. 3	2020. 3. 3	2020. 3. 3	2020. 3. 3
総 数		24178	35049	37580	31130
種 類 組 成	藍 藻	125	375	450	325
	ク リ プ ト 藻	2750	1350	2500	675
	渦 鞭 毛 藻	50	25	50	50
	黄 金 色 藻	50	0	0	0
	珪 藻	18075	29650	32525	27026
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	25	0	25
	緑	2450	2316	950	1391
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	400	700	550	1000
		278	608	555	638
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームはNostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずにChodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2020.2.17	2020.2.17	2020.2.17	2020.2.17		
採取時刻			9:50	9:17	10:33	11:12		
全水深(m)			2.70	1.54	1.51	1.55		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.		(50)	(25)		
2			Microcystis aeruginosa		+			
3			Pseudanabaena spp.		(25)	(25)		
4			OSCILLATORIALES	(100)		(+)	(75)	
5	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	4000	100	850	850	
6	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium sp.	+				
7			Peridinium spp.	50	+	25		
8	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+	+	+		
9			Synura sp.	+				
10			CHRYSOPHYCEAE	25			25	
11			珪藻	Amphora spp.	50			
12				Asterionella formosa	+	+	100	200
13				Aulacoseira ambigua	1175	125	475	1875
14				Aulacoseira pusilla	6200	300	700	3350
15				Aulacoseira granulata			150	+
16				Bacillaria paxillifer				+
17				Cymatopleura solea	+		1	+
18	Nitzschia acicularis	325		100	325	225		
19	Nitzschia fruticosa	+		+	+	+		
20	Nitzschia spp.	275		25	75	125		
21	Skeletonema potamos	150		150	425	825		
22	Ulnaria japonica	1050		125	850	1000		
23	Ulnaria spp.				+	+		
24	Thalassiosiraceae-5	850		375	1200	925		
25	Thalassiosiraceae-10	9250		6250	28000	27500		
26	Thalassiosiraceae-25			+	25	+		
27	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+			
28			Trachelomonas spp.	25		+		
29	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	100	+		
30			Chlorogonium spp.	200		75	50	
31			Chodatella quadriseta			25		
32			Chodatella wratislawiensis		+			
33			Coelastrum sp.				+	
34			Dictyosphaerium spp.	600	100	800	400	
35			Micractinium sp.	100				
36			Monoraphidium spp.	100	25		125	
37			Pandorina morum	+				
38			Scenedesmus denticulatus		+			
39			Scenedesmus spp.	200	50	150	500	
40			Tetraedron sp.	25				
41			Tetrastrum elegans				100	
42			Tetrastrum sp.				100	
43			CHLOROPHYCEAE	525	75	300	625	
44	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+	+	+		
45			Filinia spp.			1	1	
46	繊毛虫	キネトフラクミノフォーラ	Coleps sp.	+				
47		貧膜口	SESSILIDA		+	+		
48		多膜口	Tintinnidium spp.	7	+	4		
49			POLYHYMENOPHORA			50		
50			CILIOPHORA	+	+	25		
51	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		25	+		
52	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	450	50	450		
53			鞭毛藻	350	250	300		
54			鞭毛虫	150	400	550		

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2020. 2. 17	2020. 2. 17	2020. 2. 17	2020. 2. 17
総 数		26232	8500	36106	40527
種 類 組 成	藍 藻	100	0	75	125
	ク リ プ ト 藻	4000	100	850	850
	渦 鞭 毛 藻	50	0	0	25
	黄 金 色 藻	25	0	0	25
	珪 藻	19325	7450	32326	36025
	ユ ー グ レ ナ 藻	25	0	0	0
	緑	1750	250	1450	1900
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	800	300	750	750
		157	400	655	827
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームはNostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずにChodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2020.2.3	2020.2.3	2020.2.3	2020.2.3	
採取時刻			9:09	8:50	10:38	11:13	
全水深(m)			2.80	1.40	1.44	1.45	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa sp.			(25)	
2			Merismopedia sp.			(25)	
3			Microcystis aeruginosa	+	+	+	
4			Microcystis wesenbergii				+
5			OSCILLATORIALES		(50)	(+)	(50)
6	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	250	300	500	75
7	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium spp.		+	25	
8			Peridinium spp.	25			+
9	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.	+			
10			Mallomonas spp.	+	+		+
11			Synura spp.	25	200		
12			CHRYSOPHYCEAE	25			25
13		珪藻	Asterionella formosa	+	+	125	+
14			Aulacoseira ambigua	1300	1300	1500	1250
15			Aulacoseira pusilla	2750	2725	4525	1400
16			Aulacoseira granulata			150	
17			Gyrosigma sp.			1	
18			Melosira varians	+		+	+
19			Navicula sp.		25		
20			Nitzschia acicularis	75	100	125	175
21			Nitzschia fruticosa	+	+	50	+
22			Nitzschia spp.	100	+	300	50
23	Skeletonema potamos	600	1850	1150	2975		
24	Ulnaria japonica	300	300	150	200		
25	Ulnaria spp.		+	25	25		
26	Thalassiosiraceae-5	2625	850	200	50		
27	Thalassiosiraceae-10	5000	17000	21000	16500		
28	Thalassiosiraceae-25	+		+	+		
29	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		25	+	25
30			Phacus sp.			25	
31			Trachelomonas spp.	+	25	+	+
32	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+			+
33			Chlorogonium spp.	+	50	+	
34			Chodatella quadriseta	+			
35			Chodatella wratislawiensis				25
36			Dictyosphaerium spp.	1100	800	500	2300
37			Eudorina sp.			16	
38			Micractinium spp.	100	100		400
39			Monoraphidium spp.	75	25	25	50
40			Mougeotia sp.			+	
41			Pediastrum duplex				16
42			Scenedesmus acuminatus	+		+	+
43			Scenedesmus spp.	+	+	300	50
44			Tetraedron sp.	+			
45			Tetrastrum spp.			200	100
46	CHLOROPHYCEAE		325	200	550	150	
47	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+		+	1
48			Filinia sp.	+			
49	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	2			2
50			POLYHYMENOPHORA	50		25	25
51			CILIOPHORA	25		25	
52	不明プランクトン	-	微小鞭毛藻(5μm以下)	250	150	400	150
53			鞭毛藻	300	100	200	100
54			鞭毛虫	250	100	150	50

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2020. 2. 3	2020. 2. 3	2020. 2. 3	2020. 2. 3
総 数		15552	26292	32275	26219
種 類 組 成	藍 藻	0	50	25	75
	ク リ プ ト 藻	250	300	500	75
	渦 鞭 毛 藻	25	0	25	0
	黄 金 色 藻	50	200	0	25
	珪 藻	12750	24151	29300	22625
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	50	25	25
	緑	1600	1191	1600	3066
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	550	250	600	250
		327	100	200	78
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日			2020.1.16	2020.1.16	2020.1.16	2020.1.16
採取時刻			9:27	8:42	10:00	10:28
全水深(m)			2.64	1.35	1.41	1.39
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50
採水量(ml)			100	100	100	100
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Pseudanabaena sp.	(5)		
2			OSCILLATORIALES	(15)		
3	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	850	180	450
4	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium spp.	25	5	+
5			Peridinium spp.	+		+
6	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.		20	
7			Mallomonas spp.	+	10	+
8			Synura spp.		75	+
9			CHRYSOPHYCEAE	+	10	+
10		珪藻	Asterionella formosa	+		
11			Aulacoseira ambigua	1725	110	925
12			Aulacoseira pusilla	4800	205	1350
13			Gyrosigma sp.			1
14			Nitzschia acicularis	375	15	75
15			Nitzschia fruticosa	+	+	+
16			Nitzschia spp.	75	15	100
17			Skeletonema potamos	275	225	1200
18			Staurosirella berolinensis			+
19			Ulnaria japonica	225	5	100
20			Thalassiosiraceae-5	450	220	4250
21			Thalassiosiraceae-10	10000	2650	25000
22			Thalassiosiraceae-25			+
23	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		+	+
24			Phacus sp.			25
25	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	200		+
26			Chlorogonium spp.	+	5	150
27			Chodatella quadriseta	700	25	25
28			Chodatella wratislawiensis		5	
29			Closterium sp.			25
30			Coelastrum sp.		40	
31			Dichotomococcus sp.			+
32			Dictyosphaerium spp.	1700	140	1800
33			Eudorina sp.		+	
34			Micractinium spp.	100	30	
35			Monoraphidium spp.	50		50
36			Scenedesmus acuminatus	+		+
37			Scenedesmus spp.	150	40	+
38			Tetraedron spp.	+	5	25
39			Tetrastrum elegans	400		
40			Tetrastrum sp.			100
41			CHLOROPHYCEAE	300	105	525
42	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+		+
43			Polyarthra spp.	+		1
44	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA	1	+	
45		多膜口	Tintinnidium spp.	6	+	15
46			POLYHYMENOPHORA	+	5	+
47		-	CILIOPHORA	25	30	+
48	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	200	100	400
49			鞭毛藻	200		100
50			鞭毛虫	500	150	350

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2020. 1. 16	2020. 1. 16	2020. 1. 16	2020. 1. 16
総 数		23332	4445	36941	35196
種 類 組 成	藍 藻	0	20	0	0
	ク リ プ ト 藻	850	180	450	950
	渦 鞭 毛 藻	25	5	0	50
	黄 金 色 藻	0	115	0	0
	珪 藻	17925	3445	32900	31726
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	25	0
	緑	3600	395	2700	1425
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	400	100	500	550
	532	185	366	495	
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームはNostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずにChodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2020.1.6	2020.1.6	2020.1.6	2020.1.6	
採取時刻			9:15	10:27	11:48	12:19	
全水深(m)			2.32	1.36	1.42	1.40	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon sp.			(25)	
2			Aphanothece sp.		(5)		
3			CHROOCOCCALES	(+)			
4			OSCILLATORIALES	(+)	(5)	(125)	(100)
5	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	700	250	850	1400
6	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium spp.	+	+	+	
7			Peridinium spp.		5	25	25
8	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon spp.	+		+	25
9			Mallomonas spp.	+	+	50	200
10			Synura sp.				+
11			珪藻	Asterionella formosa	+		
12		Aulacoseira ambigua		100	60	275	825
13		Aulacoseira pusilla		2575	110	1350	725
14		Aulacoseira granulata			+		+
15		Diatoma sp.		+			
16		Nitzschia acicularis			20	125	175
17		Nitzschia fruticosa		+	60	200	75
18		Nitzschia spp.		75	15	25	175
19		Skeletonema potamos			155	2300	1225
20		Surirella sp.					+
21		Ulnaria japonica		100	30	275	575
22		Thalassiosiraceae-5		25		1250	250
23		Thalassiosiraceae-10	14500	3550	16750	9750	
24	Thalassiosiraceae-25				25		
25	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	25	+
26			Phacus spp.			+	+
27			Trachelomonas sp.				25
28	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+		100	100
29			Ankistrodesmus sp.				75
30			Chlorogonium spp.	125	5	275	125
31			Chodatella quadriseta	25	5		
32			Closterium spp.	50			100
33			Crucigenia spp.	100		100	100
34			Dictyosphaerium spp.	1100	400	2000	2600
35			Eudorina sp.		32		
36			Golenkinia sp.			25	
37			Micractinium spp.	450	60	500	250
38			Monoraphidium spp.		5		50
39			Pediastrum duplex			+	
40			Scenedesmus spp.	150	+	100	+
41			Staurastrum sp.				+
42			Tetraedron spp.			25	25
43			Tetrastrum elegans	100		300	
44			Tetrastrum spp.				400
45	CHLOROPHYCEAE		525	280	375	275	
46	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+		1	+
47			Polyarthra spp.	+	+	2	2
48			Synchaeta sp.	+			
49	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA	1			
50		多膜口	Tintinnidium spp.	8		4	14
51			POLYHYMENOPHORA	+	+	+	50
52			CILIOPHORA	75	10	25	+
53	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	300	50	500	500
54			鞭毛藻	250	150	50	100
55			鞭毛虫	650	50	50	300

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2020.1.6	2020.1.6	2020.1.6	2020.1.6
総 数		21984	5312	28082	20641
種 類 組 成	藍 藻	0	10	150	100
	ク リ プ ト 藻	700	250	850	1400
	渦 鞭 毛 藻	0	5	25	25
	黄 金 色 藻	0	0	50	225
	珪 藻	17375	4000	22550	13800
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	25	25
	緑	2625	787	3800	4100
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	550	200	550	600
		734	60	82	366
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央		
採取年 月 日		2019.12.11	2019.12.11	2019.12.11	2019.12.11		
採取時刻		10:18	9:25	11:05	11:44		
全水 深 (m)		2.87	1.32	1.45	1.40		
採取水 深 (m)		0.50	0.50	0.50	0.50		
採取水 量 (ml)		100	100	100	100		
No.	門 綱	出現種名					
1	藍色植物	藍 藻	Aphanizomenon spp.		(+)		
2			Merismopedia spp.	(25)	(25)		
3			Microcystis aeruginosa		+		
4	クリプト植物	クリプト藻	OSCILLATORIALES	(+)	(25)		
5			CRYPTOPHYCEAE	375	175	1500	
6			Gymnodinium sp.			+	
7			Peridinium spp.	25		75	
8			Dinobryon spp.	+		75	
9			Mallomonas spp.	+		25	
10			Synura spp.		75	+	
11			Aulacoseira ambigua	+		825	
12			Aulacoseira pusilla	600	200	250	
13			Aulacoseira granulata			150	
14	Nitzschia acicularis	25		50			
15	Nitzschia fruticosa	500	200	300			
16	Nitzschia spp.	50	25	50			
17	Skeletonema potamos	1950	1575	7350			
18	Ulnaria japonica	+		75			
19	Ulnaria spp.	25		+			
20	Thalassiosiraceae-5	200	50	3750			
21	Thalassiosiraceae-10	5000	1150	7750			
22	Thalassiosiraceae-25	25	25	25			
23	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		50		
24			Trachelomonas spp.		+		
25	緑色植物	緑 藻	Actinastrum sp.		400		
26			Chlorogonium spp.			25	
27			Chodatella quadriseta	50			
28			Closterium spp.	25		25	
29			Dictyosphaerium spp.	+		600	
30			Micractinium spp.	300	+	+	
31			Monoraphidium spp.	+		25	
32			Pediastrum duplex			16	
33			Polypedium spinulosa	25	25		
34			Scenedesmus acuminatus	+			
35			Scenedesmus bicaudatus	100			
36			Scenedesmus spp.	+	200	+	
37			Schroederia spp.		25	25	
38			Tetrastrum spp.		25	25	
39			Tetrastrum spp.		+		
40			CHLOROPHYCEAE	475	250	325	
41			輪形動物	輪 虫	Brachionus sp.		+
42					Keratella sp.		
43	Polysarthra sp.					+	
44	Synchaeta sp.					+	
45	EUROTATOREA					1	
46	繊毛虫	管 腹 口	SESSILIDA		1		
47			Tintinnidium spp.		+		
48	-	多 膜 口	POLYHYMENOPHORA	+	50		
49			CILIOPHORA		+		
50	不明プランクトン	-	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	300	150		
51			鞭毛藻	250	50		
52			繊毛虫	250	150		

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年 月 日		2019.12.11	2019.12.11	2019.12.11	2019.12.11
種類組成		10575	4375	24566	14081
藍 藻		25	0	25	75
ク リ プ ト 藻		375	175	1500	1875
渦 鞭 毛 藻		25	0	0	75
黄 金 色 藻		0	75	25	350
珪 藻		8375	3225	20425	7375
ユ ー グ レ ナ 藻		0	0	100	50
緑 藻		975	525	1391	2550
そ の 他 の 植 物 性 動 物 性		550	200	1000	1350
-		250	175	100	381
検査条件		定量試料：グルテールアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理			
-		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット (5 μmメッシュ) により10倍に濃縮した。			
-		定量試料：枠付界線入スライドガラス (1.0ml) に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡 (100~ 400倍) で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス (1.0ml) に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡 (100~ 400倍) で検鏡した。			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種 (浮遊性種) は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 藍藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 藍藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 藍藻綱 Asterionella formosa, Aulacoseira pusilla, Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 藍藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 藍藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 藍藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 藍藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ: 5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Francia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日		2019.12.3	2019.12.3	2019.12.3	2019.12.3		
採取時刻		9:55	9:01	10:11	10:41		
全水深(m)		2.65	1.55	1.60	1.47		
採取水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)		100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Merismopedia sp.	(+)			
2			Microcystis aeruginosa		+		
3			Microcystis wesenbergii		+		
4			Nostocaceae		(+)		
5			OSCILLATORIALES			(25)	
6	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	250	300	3000	1600
7	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium sp.	+			
8	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.		+	+	+
9			Synura spp.		+	100	75
10	珪藻	Acanthoceras zachariasii					
11		Aulacoseira ambigua	275	175	+	275	
12		Aulacoseira pusilla	300	+		+	
13		Aulacoseira granulata	50	200			
14		Nitzschia acicularis		50	+	25	
15		Nitzschia fruticosa	+	100	+	+	
16		Nitzschia spp.	25	25	25	50	
17		Skeletonema potamos	275	1275	1450	1175	
18		Surirella sp.			+		
19		Ulnaria japonica	+	25	25	25	
20		Thalassiosiraceae-5	250				
21		Thalassiosiraceae-10	700	1300	2125	2000	
22		Thalassiosiraceae-25	+	25	25	25	
23	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		100	+	
24			Phacus spp.	25		+	
25			Trachelomonas sp.		+		
26	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+		+	
27			Chodatella quadriseta		25		
28			Chodatella wratislawiensis			+	
29			Closterium sp.				25
30			Dictyosphaerium spp.	+	+	+	
31			Micractinium spp.	100	+		200
32			Monoraphidium spp.	25	+	25	
33			Oocystis spp.			50	+
34			Pediastrum duplex			+	
35			Polyedriopsis spinulosa	+			
36			Scenedesmus acuminatus	+	+	+	+
37			Scenedesmus spp.	+	200	300	100
38			Schroederia sp.	25			
39			Tetraedron sp.		25		
40			Treubaria sp.			+	
41				CHLOROPHYCEAE	250	325	175
42	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.			+	
43			Synchaeta spp.		+	+	+
44		BDELLOIDEA			+		
45	繊毛虫	貧膜口 多膜口	OLIGOHYMENOPHORA			+	
46			Tintinnidium spp.	1	1		1
47			POLYHYMENOPHORA	+			
48			CILIOPHORA	25	50	+	50
49	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		+		
50	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	625	1125	2250	2750
51			鞭毛藻	125	250	500	250
52			鞭毛虫	250	125	250	1000

採取地		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2019.12.3	2019.12.3	2019.12.3	2019.12.3
総数		3576	5601	10400	9801
種類組成	藍藻	0	0	0	25
	クリプト藻	250	300	3000	1600
	渦鞭毛藻	0	0	0	0
	黄金色藻	0	0	100	75
	珪藻	1875	3175	3650	3575
	ユーグレナ藻	25	0	100	0
	緑藻	400	575	550	475
	その他の植物性動物性	750	1375	2750	3000
	276	176	250	1051	
検査条件		固定条件			
		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
		分離条件			
		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
		検鏡条件			
		定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地		採取年月日		阿宗橋		上水道取水口下		一本松下		北印旛沼中央	
		2019.11.19		2019.11.19		2019.11.19		2019.11.19		2019.11.19	
採取時刻		10:11		9:41		9:17		8:42			
採取水深 (m)		2.79		1.37		1.47		1.45			
採取水深 (m)		0.50		0.50		0.50		0.50			
採取水深 (ml)		100		100		100		100			
No.	門	綱	出現種名								
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon sp.								(+)
2			Aphanocapsa spp.		(25)		(25)				(+)
3			Coelosphaerium sp.		(+)						
4			Merismopedia spp.		(25)						(25)
5			Microcystis aeruginosa		125		+				50
6			Nostocaceae								(+)
7			CHROOCYCALES								(75)
8			OSCILLATORIALES		(25)						(150)
9	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	1250	6500	3000	7500				
10	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.		+	25	25				
11	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.		50	150	25				
12			Synura sp.			+					
13			CHRYSOPHYCEAE		+						
14		黄緑藻	Centricoccales spp.		+						
15		珪藻	Acanthoceros zachariasii		50						75
16			Aulacoseira ambigua	350	550	475	650				
17			Aulacoseira pusilla	50	100	325	+				
18			Aulacoseira granulata	150	400	700	300				
19			Nitzschia acicularis	150	300	750	625				
20			Nitzschia fruticosa	375	100	750	200				
21			Nitzschia spp.	50	100	250	175				
22			Skeletonema potamos	1350	2250	4250	75				
23			Stauroneis berolinensis			+					
24			Suriella spp.		2	2	2				
25			Ulnaria japonica	150	425	475	950				
26			Thalassiosira spp.—5	1000	2250	500	750				
27			Thalassiosira spp.—10	8000	13750	10750	8000				
28			Thalassiosira spp.—25	25	25	25	25				
29			BACILLARIOPHYCEAE								+
30	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		25	75	+				
31			Phacus sp.		25	+					
32			Trachelomonas spp.			+					
33	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.		+	300	+	100			
34			Ankistrodesmus spp.		+	+	+	100			
35			Chlorogonium spp.	100	550	200	200				
36			Chodatella quadriseta			25	25				
37			Chodatella wratislawiensis			+	25				
38			Closterium spp.		+	+	+				
39			Coelastrum spp.			+	+				
40			Dictyosphaerium spp.		+	2600	2500	1600			
41			Golenkinia spp.			25	+	75			
42			Gonium sp.			+					
43			Microactinium spp.	700	1100	2300	1800				
44			Monorhabdium spp.			+	200	225			
45			Oocystis sp.		100						
46			Pandorina morum			+					
47			Pediastrum duplex		+	8	+	32			
48			Pediastrum simplex		+	16	+	+			
49			Scenedesmus acuminatus		+	100	200	+			
50			Scenedesmus bicandatus			250	200	100			
51			Scenedesmus spp.		250	200	450				
52			Schroederia spp.	300		100	75				
53			Staurastrum spp.		+						
54			Tetraedron spp.		25		+				
55			Tetrastrum elegans			100					
56			Trebouhia spp.		+	25					
57			CHLOROPHYCEAE	525	600	1175	800				
58	輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.				+				
59			Brachionus spp.			+	+				
60			Filinia sp.				+				
61			Keratella spp.					4			
62			Polarthra spp.			1	1	+			
63			Synchaeta spp.		+	+	+				
64			Trichocercidae			2	2	1			
65			EUROTATORIA			2	2	1			
66	繊毛虫	柱状繊毛虫	Colpoda sp.			+					
67		管線虫	SESSILIDA								
68		多環口	Tintinnidium spp.		10	5	1				
69			Tintinnopsis sp.		1						
70			POLYHYMENOPHORA		25						
71			CILIOPHORA	25	+	50	100				
72	肉質繊毛虫	球状繊毛虫	LOBOSIA		+	25	+				
73		正太藻	HELIOZOA		+	25	+				
74	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	5500	3250	1250	2500				
75			鞭毛藻	1500	2000	625	750				
76			鞭毛虫	500	750	1000	1250				

採取地		採取年月日		阿宗橋		上水道取水口下		一本松下		北印旛沼中央	
		2019.11.19		2019.11.19		2019.11.19		2019.11.19		2019.11.19	
種類組成				藍藻	22050	38992	32462	29866			
				クリプト藻	0	200	100	300			
				渦鞭毛藻	1250	6500	3000	7500			
				黄金色藻	0	0	25	25			
				珪藻	0	50	150	25			
				ユーグレナ藻	11650	20302	19252	11827			
				緑藻	0	50	75	0			
				その他の植物性	1625	5799	6925	5582			
				動物性	7000	5250	1875	3250			
				固定条件	525	841	1061	1357			
検査条件				固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理						
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット (5 μmメッシュ) により10倍に濃縮した。						
				検鏡条件	定量試料：検付昇線スライドガラス (1.0ml) に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：検付昇線スライドガラス (1.0ml) に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。						
備考											
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定鏡検鏡 (計数時) において未出現の種が定鏡検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部に明顯に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種 (浮遊性種) は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wessenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wessenbergii の3種類について各々計数した。 また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Acanthoceros zachariasii は、従来 Nitzschia 属である Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceros zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結部の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa, Aulacoseira pusilla, Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来 Nitzschia 属である Bacillaria paxillifera とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の表面直径 (3サイズ: 5 μm, 1.0 μm, 2.5 μm) で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Francia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Cratigeis 属と Cratigeisella 属は、細胞の分岐態から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Cratigeis 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkinopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 											

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日		2019.11.5	2019.11.5	2019.11.5	2019.11.5			
採取時刻		10:52	10:07	9:46	8:50			
全水深(m)		2.80	1.36	1.40	1.40			
採取水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)		100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.		(25)	(50)		
2			Coelosphaerium spp.	(+)		(+)		
3			Merismopedia spp.	(+)	(50)	(50)	(25)	
4			Microcystis aeruginosa		+	575	+	
5			Microcystis wesenbergii		+	+	+	
6			Pseudanabaena spp.		(25)		(+)	
7			Snowella sp.			(+)		
8			Nostocaceae				(25)	
9			Pseudanabaenaceae			(+)	(+)	
10			CHROOCOCCALES	(50)		(25)	(25)	
11			OSCILLATORIALES	(50)			(+)	
12	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	5250	1600	3750	5000	
13	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella				1	
14			Peridinium spp.	25	25	25	100	
15	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon spp.		175	+		
16			Mallomonas spp.		100	100	25	
17			Synura spp.	300	+	+	+	
18			RAPHIDOPHYCEAE	2				
19			珪藻	Acanthoceras zachariasi	50		75	
20				Asterionella formosa			+	
21				Aulacoseira ambigua	100	300	675	+
22				Aulacoseira pusilla	100	200	+	
23				Aulacoseira granulata	1125	350	1100	100
24				Nitzschia acicularis	50		175	150
25				Nitzschia fruticosa	100	100	+	150
26				Nitzschia spp.	+	75	175	50
27				Skeletonema potamos	1950	2450	6200	650
28				Surirella spp.			2	
29			Ulnaria japonica	50	25	75	50	
30			Thalassiosiraceae-5	50	500		250	
31			Thalassiosiraceae-10	2000	4500	3750	1850	
32			Thalassiosiraceae-25	+	25	75	50	
33	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	25	+	
34			Phacus sp.			+		
35			Trachelomonas spp.		+	25	+	
36	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera spp.		+	+		
37			Actinastrum spp.	+		+	200	
38			Ankistrodesmus spp.	125		+	+	
39			Chlorogonium spp.	25	25	50	25	
40			Chodatella wratislawiensis				+	
41			Closterium spp.	25			+	
42			Coelastrum sp.				+	
43			Crucigeniella spp.		+	100		
44			Dictyosphaerium spp.	+	100	1400	200	
45			Golenkinia spp.	+			+	
46			Micractinium spp.	1000	700	400	400	
47			Monoraphidium spp.	50		150	75	
48			Pandorina morum	+		+	+	
49			Pediastrum boryanum				+	
50			Pediastrum duplex		+	+	40	
51			Pediastrum simplex	+		+	32	
52			Pediastrum tetras			+	8	
53			Scenedesmus acuminatus	+	200	+	+	
54			Scenedesmus bicaudatus	+	100		100	
55			Scenedesmus denticulatus		+			
56			Scenedesmus spp.	100		200	250	
57			Schroederia spp.	+		25	25	
58			Tetrastrum elegans		100			
59			Tetrastrum spp.	300			100	
60	Treubaria sp.		25					
61		CHLOROPHYCEAE	675	400	600	600		
62	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.			+		
63			Keratella sp.			1		
64			Polyarthra sp.			+		
65			Synchaeta sp.				+	
66			Trichocercidae				1	
67		EUROTATOREA			2			
68	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA				1	
69		多膜口	Tintinnidium spp.	2	1	21	19	
70			POLYHYMENOPHORA	+	+	+		
71		—	CILIOPHORA	125	150	200	+	
72	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA			+	+	
73	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	2500	2250	1125	1000	
74			鞭毛藻	1000	1250	750	625	
75			鞭毛虫	250	500	500	125	

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2019. 11. 5	2019. 11. 5	2019. 11. 5	2019. 11. 5
総 数		17429	16301	22426	12377
種 類 組 成	藍 藻	100	75	675	125
	ク リ プ ト 藻	5250	1600	3750	5000
	渦 鞭 毛 藻	25	25	25	101
	黄 金 色 藻	300	275	100	25
	珪 藻	5575	8525	12302	3300
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	50	0
	緑 藻	2300	1650	2925	2055
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	3502	3500	1875	1625
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームはNostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずにChodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央	
採取年月日			2019.10.15	2019.10.15	2019.10.15	2019.10.15	
採取時刻			9:57	9:29	9:14	8:47	
全水深 (m)			2.50	1.35	1.45	1.38	
採取水深 (m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量 (ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis sp.			(25)	
2			Aphanizomenon sp.	(+)			
3			Aphanocapsa spp.	(+)	(25)	(50)	(150)
4			Coelosphaerium sp.	(25)			
5			Cuspidothrix spp.			(+)	(25)
6			Merismopedia spp.	(50)	(+)	(+)	(75)
7			Microcystis aeruginosa	900	+	375	950
8			Microcystis wesenbergii	+	+	+	575
9			Pseudanabaena mucicola	(125)			
10			Pseudanabaena spp.	(750)	(800)	(850)	(2125)
11			Nostocaceae	(+)	(25)	(+)	(+)
12			Pseudanabaenaceae	(25)		(+)	(+)
13			CHROOCOCCALES	(100)	(75)	(75)	(250)
14			OSCILLATORIALES	(100)	(150)	(175)	(425)
15	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	1200	375	350	375
16	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		2	1	
17			Peridinium spp.	225	25	200	75
18	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+	25	+	25
19		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE			1	7
20		珪藻	Aulacoseira ambigua	+	450	150	+
21			Aulacoseira pusilla				+
22			Aulacoseira granulata	525	300	400	700
23			Melosira varians	+			
24			Navicula spp.		25		75
25			Nitzschia acicularis	100	150	250	525
26			Nitzschia fruticosa	+	+	+	200
27			Nitzschia spp.	25	75	325	125
28			Skeletonema potamos	800	500	325	1650
29			Stausosirella berolinensis				+
30			Surirella spp.		2	1	2
31			Ulnaria japonica	25	25	+	125
32			Urosolenia sp.				25
33			Thalassiosiraceae-5	250		500	1250
34			Thalassiosiraceae-10	5250	2375	5500	6500
35			Thalassiosiraceae-25	25	25	50	50
36	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	25	25	125
37			Phacus spp.	+	+	+	25
38	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.	+			
39			Actinastrum spp.	+	+	+	+
40			Ankistrodesmus spp.	100			+
41			Chlorogonium spp.			+	25
42			Chodatella chodatii	+	+		
43			Chodatella quadriseta	25			
44			Coelastrum spp.	200	+		
45			Cosmarium spp.		+	25	+
46			Crucigenia spp.			200	
47			Crucigeniella crucifera	200			100
48			Dichotomococcus sp.	50			
49			Dictyosphaerium spp.	300	100	400	1200
50			Golenkinia spp.	150	25	25	50
51			Gonium sp.		+		
52			Micractinium spp.	300	+	+	200
53			Monoraphidium spp.	125	25	25	
54			Mougeotia sp.				+
55			Oocystis spp.	50	+	+	+
56			Pandorina morum	+	+	24	+
57			Pediastrum duplex	16	+	+	16
58			Pediastrum simplex	+	16	8	32
59			Pediastrum tetras		+		+
60			Polyedriopsis spinulosa	25		25	+
61			Pteromonas sp.			+	
62			Scenedesmus acuminatus	100		100	300
63			Scenedesmus bicaudatus	200	50	200	50
64			Scenedesmus denticulatus	+	+	+	+
65			Scenedesmus spp.	1050	1850	400	1200
66			Schroederia spp.	50	75	25	+
67			Staurastrum spp.	+	+	+	+
68			Tetraedron spp.	+			+
69			Tetrastrum elegans				+
70			Tetrastrum sp.				100
71			Treubaria sp.		25		
72			CHLOROPHYCEAE	625	300	425	700
73	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+	+		
74			Filinia sp.				+
75			Polyarthra spp.		1	1	+
76			Collotheceidae				+
77			Trichocercidae	+		1	2
78			EUROTATOREA	1		1	
79	織毛虫	貧膜口	SESSILIDA	1		+	1
80		多膜口	Tintinnidium spp.	15	4	7	9
81			Tintinnopsis spp.		+	+	
82			POLYHYMENOPHORA	+	25	+	75
83		-	CILIOPHORA	25	50	75	50
84	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA				+
85		真正太陽虫	HELIOZOA		25	+	
86	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	3250	2750	1500	2250
87			鞭毛藻	250	750	250	1250
88			鞭毛虫	250	250	500	1250

採取地点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年月日		2019.10.15	2019.10.15	2019.10.15	2019.10.15
総 数		17858	11775	13820	25319
種 類 組 成	藍 藻	2075	1075	1525	4600
	ク リ プ ト 藻	1200	375	350	375
	渦 鞭 毛 藻	225	27	201	75
	黄 金 色 藻	0	25	0	25
	珪 藻	7000	3927	7501	11227
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	25	25	150
	緑 藻	3566	2466	1882	3973
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	3500	3500	1751	3507
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa, Aulacoseira pusilla, Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Francia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2019.10.7	2019.10.7	2019.10.7	2019.10.7		
採取時刻			9:15	9:55	9:32	8:46		
全水深(m)			2.70	1.30	1.37	1.37		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(25)	(175)	(25)		
2			Aphanocapsa spp.	(650)	(625)	(225)	(350)	
3			Cuspidothrix spp.	(+)	(25)	(25)	(75)	
4			Merismopedia spp.	(150)	(200)	(100)	(150)	
5			Microcystis aeruginosa	1825	1625	5150	1600	
6			Microcystis viridis	+	+	+	+	
7			Microcystis wesenbergii	+	650	500	+	
8			Pseudanabaena spp.	(3000)	(17750)	(17500)	(3750)	
9			Nostocaceae	(+)	(125)	(175)	(25)	
10			Pseudanabaenaceae	(+)	(+)	(+)	(+)	
11			CHROOCOCCALES	(350)	(325)	(1000)	(300)	
12			OSCILLATORIALES	(75)	(600)	(1050)	(1050)	
13	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	2875	750	350	200	
14	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium spp.		+	+		
15			Peridinium spp.	325	350	200	200	
16	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.		+	50		
17			Centritractus sp.		25			
18		黄緑藻	RAPHIDOPHYCEAE		+	1	1	
19		ラフィド藻	珪藻	Acanthoceras zachariasii			25	
20				Aulacoseira ambigua	125	550	50	400
21				Aulacoseira pusilla			50	
22				Aulacoseira granulata	650	1025	350	525
23				Gyrosigma spp.			+	5
24				Nitzschia acicularis	1050	1650	2250	2300
25				Nitzschia fruticosa	75	+	250	150
26				Nitzschia spp.	275	500	375	500
27				Skeletonema potamos		1500		
28				Surirella spp.		8	10	10
29				Ulnaria japonica	75	25	100	175
30				Ulnaria sp.	25			
31				Urosolenia sp.		25		
32				Thalassiosiraceae-5	1250	750	1000	1000
33	Thalassiosiraceae-10			11500	14750	6250	6750	
34	Thalassiosiraceae-25	25	+	175	50			
35	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		+	50	200	
36			Phacus spp.	25		50	50	
37			Trachelomonas spp.		+	25	75	
38	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	100	+	+	
39			Ankistrodesmus spp.		400	250	50	
40			Chlorogonium spp.	25			50	
41			Chodatella spp.	+	25		25	
42			Closterium spp.	25	+		+	
43			Coelastrum spp.	200		+		
44			Cosmarium spp.	+			50	
45			Crucigeniella crucifera	+		200	500	
46			Dichotomococcus spp.	50	50	25	250	
47			Dictyosphaerium spp.	700	2700	1800	1800	
48			Elakatothrix spp.	50		50		
49			Golenkinia spp.	125	175	50		
50			Gonium spp.	48				
51			Micractinium spp.	500	300	150		
52			Monoraphidium spp.	50	275	200	75	
53			Mougeotia spp.		100	25	350	
54			Oocystis spp.	375	275	350	50	
55			Pandorina morum	24		+	+	
56			Pediastrum duplex	16	64	32	4	
57			Pediastrum simplex	80	64	56	24	
58			Pediastrum tetras	8		+	16	
59			Polyedriopsis spinulosa	50	75	100	125	
60			Pteromonas sp.	25				
61			Scenedesmus acuminatus	200	400	300	100	
62			Scenedesmus bicaudatus	200	+	100	+	
63			Scenedesmus denticulatus	100	100	100		
64			Scenedesmus spp.	1600	1300	1100	800	
65			Schroederia spp.	50	200	175	150	
66			Staurastrum spp.		+	+	+	
67			Tetraedron spp.	50	125	125	25	
68			Tetrastrum elegans			100	300	
69			Tetrastrum spp.		100		100	
70			CHLOROPHYCEAE	1400	1050	1750	1150	
71	輪形動物	輪虫	Filinia spp.		+	+		
72			Keratella spp.	1	+	3		
73			Polyarthra spp.	3	4	+		
74			Schizocerca diversicornis				1	
75			Synchaeta sp.	+				
76			Collothecidae				+	
77			Trichocercidae	3	+	3	1	
78			EUROTATOREA	+	2	1		
79	織毛虫	キネトフラク*ミノフォーラ	Coleps sp.			+		
80			貧膜口	SESSILIDA	+	7	2	
81			多膜口	Tintinnidium spp.	3	6	4	
82				Tintinnopsis spp.	2		3	+
83				POLYHYMENOPHORA	25	50	+	25
84		CILIOPHORA	25	25	100	50		
85	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA			25		
86			真正太陽虫	HELIOZOA		25	+	
87	不明プランクトン	微小鞭毛藻(5μm以下)		2750	2250	1500	3250	
88			鞭毛藻	1250	1500	1750	500	
89			鞭毛虫	2750	1000	1250	750	

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2019.10.7	2019.10.7	2019.10.7	2019.10.7
総数		37088	56605	49117	30566
種類組成	藍藻	6050	21950	25900	7325
	クリプト藻	2875	750	350	200
	渦鞭毛藻	325	350	200	200
	黄金色藻	0	0	0	50
	珪藻	15050	20783	10860	11890
	ユーグレナ	25	0	125	325
	緑藻	5951	7878	7038	5994
	その他の植物性動物性	4000	3775	3251	3751
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日		2019.9.17	2019.9.17	2019.9.17	2019.9.17		
採取時刻		10:37	10:01	9:41	8:49		
全水深(m)		2.52	1.43	1.48	1.38		
採取水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)		100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(+)	(+)	(25)	
2			Aphanocapsa spp.	(50)	(375)	(150)	(250)
3			Aphanothece spp.			(25)	(25)
4			Coelosphaerium spp.	(+)		(50)	(25)
5			Cuspidothrix spp.		(+)	(+)	(+)
6			Merismopedia spp.	(100)	(100)	(100)	(150)
7			Microcystis aeruginosa	1700	1000	150	2025
8			Microcystis wesenbergii	+	+	+	700
9			Pseudanabaena mucicola	(250)			
10			Pseudanabaena spp.	(800)	(2250)	(1550)	(1600)
11			Nostocaceae	(50)	(+)	(+)	(75)
12			Pseudanabaenaceae	(25)		(25)	
13			CHROOCOCCALES	(125)	(125)	(275)	(100)
14			OSCILLATORIALES	(375)	(225)	(225)	(425)
15	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	2625	1050	375	175
16	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium sp.				+
17			Peridinium spp.	50	25	+	250
18	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	50	+	25	+
19			Synura sp.		+		
20		黄緑藻	Centrtractus spp.		25		25
21		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE		1		1
22		珪藻	Acanthoceras zachariasii				75
23			Aulacoseira ambigua	+	225	600	1275
24			Aulacoseira pusilla			150	
25			Aulacoseira granulata	75	400	850	625
26			Gyrosigma sp.		1		
27			Nitzschia acicularis	125	500	350	1000
28			Nitzschia fruticosa	+	+	+	700
29			Nitzschia spp.	200	175	300	400
30			Skeletonema potamos	450	875	700	450
31			Stausosirella berolinensis		200		+
32			Suirella spp.		+	3	3
33			Ulnaria japonica		25	25	25
34			Ulnaria sp.			25	
35			Urosolenia sp.		+		
36	Thalassiosiraceae-5			250	3000	1250	
37	Thalassiosiraceae-10		1875	7500	10500	6250	
38	Thalassiosiraceae-25	25	25	50	+		
39	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	75	50	200
40			Lepocinclis sp.				+
41			Phacus spp.	+	+		25
42			Trachelomonas spp.	50	25	25	+
43	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.	+			
44			Actinastrum spp.		1200	+	+
45			Ankistrodesmus spp.	+		+	200
46			Chlorogonium spp.	75	50	125	50
47			Chodatella chodatii		+		
48			Chodatella wratislawiensis	25		25	
49			Coelastrum spp.	+		400	200
50			Crucigenia spp.			200	100
51			Crucigeniella crucifera		100	100	200
52			Dichotomococcus spp.		25	100	+
53			Dictyosphaerium spp.	+	600	1400	2100
54			Elakatothrix sp.	+			
55			Eudorina spp.	32	+	16	40
56			Golenkinia spp.	125	+	100	
57			Gonium spp.	+	16		225
58			Micractinium spp.	150	200	600	1300
59			Monoraphidium spp.	100	225	100	350
60			Mougeotia spp.	+		+	+
61			Oocystis spp.	+	175	100	50
62			Pandorina morum	+			
63			Pediastrum duplex	+	32	+	+
64			Pediastrum simplex	48	56	72	16
65			Pediastrum tetras		36	+	24
66			Scenedesmus acuminatus	+	100	200	400
67			Scenedesmus bicaudatus	+	+		
68			Scenedesmus denticulatus	+	+	+	
69			Scenedesmus spp.	550	700	700	1150
70			Schroederia spp.	75	50	75	75
71			Staurastrum spp.	+	+		+
72			Tetraedron spp.	25	25	50	150
73			Tetrastrum elegans	+	+		
74			Tetrastrum heterocanthum		100		
75			Tetrastrum spp.		100	100	
76			Treubaria spp.	+		25	50
77	CHLOROPHYCEAE	2250	2450	950	1600		
78	輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.	+		1	
79			Brachionus spp.	+		1	
80			Filinia sp.			+	
81			Keratella sp.			+	
82			Polyarthra spp.	1	1	1	3
83			Trichocercidae	2	1	2	4
84	織毛虫	キネトフラグミノフォラ	EUROTATOREA		1	1	
85			Coleps spp.		+		+

採取地				阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日				2019.9.17	2019.9.17	2019.9.17	2019.9.17	
86	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA	1				
87		多膜口	Tintinnidium spp.	2	7	2		
88			Tintinnopsis spp.		2	2		
89			POLYHYMENOPHORA		25	50		
90		—	CILIOPHORA	+	25	25	75	
91	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	+		25	25	
92	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	2125	3000	1750	4000	
93			鞭毛藻	1250	1250	1000	1250	
94			鞭毛虫	125	500	1000	1000	
総数				15961	26504	28876	32767	
種類組成				藍藻	3475	4075	2550	5400
				クリプト藻	2625	1050	375	175
				渦鞭毛藻	50	25	0	250
				黄金色藻	50	0	25	0
				珪藻	2750	10176	16553	12053
				ユーグレナ藻	50	100	75	225
				緑藻	3455	6240	5438	8280
				その他の植物性動物	3375	4276	2750	5276
動植物性				131	562	1110	1108	
検査条件				固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
				検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備考				<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日		2019.9.13	2019.9.13	2019.9.13	2019.9.13			
採取時刻		10:50	10:08	9:19	11:41			
全水深(m)		2.28	1.38	1.45	1.40			
採取水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)		100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(+)	(+)	(+)	(25)	
2			Aphanocapsa spp.	(50)	(75)	(200)	(150)	
3			Coelosphaerium spp.	(+)	(+)			
4			Cuspidothrix spp.	(+)			(50)	
5			Merismopedia spp.	(50)	(+)	(150)	(175)	
6			Microcystis aeruginosa	2300	900	900	900	
7			Microcystis wesenbergii	+	+	+	125	
8			Pseudanabaena mucicola		(+)		(+)	
9			Pseudanabaena spp.	(1050)	(1400)	(2750)	(2625)	
10			Nostocaceae	(+)	(+)	(25)	(150)	
11			Pseudanabaenaceae	(25)	(25)	(50)	(+)	
12			CHROOCOCCALES	(50)	(+)	(125)	(150)	
13			OSCILLATORIALES	(100)	(475)	(225)	(800)	
14	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	4000	2500	1050	800	
15	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium spp.		+		+	
16			Peridinium spp.	100	50	300	150	
17	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.		25		50	
18			Synura spp.	+			+	
19			ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE		1		+
20			珪藻	Acanthoceras zachariasi			25	
21			Aulacoseira ambigua	+	125	650	125	
22			Aulacoseira pusilla			200	+	
23			Aulacoseira granulata	300	200	700	200	
24			Gyrosigma sp.				+	
25			Navicula spp.	25	+			
26			Nitzschia acicularis	325	600	1150	850	
27			Nitzschia fruticosa	+	+	+	400	
28			Nitzschia spp.	500	425	325	375	
29			Skeletonema potamos	850	825	350	100	
30			Surirella spp.	1	1	1	5	
31			Ulnaria japonica	25	+		25	
32			Urosolenia spp.	+	25	50	25	
33			Thalassiosiraceae-5	500	125	375	250	
34	Thalassiosiraceae-10	3750	9375	6875	2125			
35	Thalassiosiraceae-25		150	100	25			
36	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	25	+	+	125	
37			Phacus spp.		+		50	
38			Trachelomonas spp.		50	+	100	
39	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.			+		
40			Actinastrum spp.	+	+	+	600	
41			Ankistrodesmus spp.	+	+	600	100	
42			Chlorogonium spp.	200	125	125	100	
43			Closterium spp.	50			+	
44			Coelastrum spp.	+	800		1000	
45			Cosmarium spp.	+	50		+	
46			Crucigenia tetrapedia	100			+	
47			Crucigeniella crucifera	800	+	400	100	
48			Dichotomococcus spp.				175	
49			Dictyosphaerium spp.	800	600	1600	400	
50			Elakatothrix spp.	100	50			
51			Eudorina spp.	16	96	+		
52			Golenkinia spp.	100	50	125	75	
53			Gonium sp.	+				
54			Micractinium spp.	100	800	1600	800	
55			Monoraphidium spp.	75	250	25	375	
56			Mougeotia spp.		50	50	+	
57			Oocystis spp.		175	+	50	
58			Pandorina morum	+	+	+	+	
59			Pediastrum duplex	48	+	16	16	
60			Pediastrum simplex	16	24	80	8	
61			Pediastrum tetras	8	+	+	+	
62			Scenedesmus acuminatus	100	550	900	200	
63			Scenedesmus bicaudatus	+				
64			Scenedesmus denticulatus	+	100	+	100	
65			Scenedesmus spp.	550	1200	1550	1700	
66			Schroederia spp.	50	25	75	50	
67			Staurastrum spp.	+			+	
68			Tetraedron spp.	125	100	50	100	
69			Tetrastrum elegans			100	300	
70			Tetrastrum spp.			100	200	
71			Treubaria sp.			25		
72			CHLOROPHYCEAE	1500	1700	600	1400	
73	輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.		+		+	
74			Filinia spp.	+		1	+	
75			Keratella sp.			1		
76			Polyarthra spp.	+	1	1	+	
77			Collotheceidae	+				
78			Trichocercidae	1	2	1	2	
79			EUROTATOREA			1		
80	織毛虫	貧膜口	SESSILIDA	+		+		
81			Tintinnidium spp.	+	+	+	1	
82		Tintinnopsis spp.		1	1			
83		POLYHYMENOPHORA	50	50	50			
84	-	-	CILIOPHORA	125	25	100	250	
85	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA			25	50	
86	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	3750	3500	1625	2500	
87			鞭毛藻	1250	500	1000	750	
88			鞭毛虫	300	250	125	375	

採取地		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2019.9.13	2019.9.13	2019.9.13	2019.9.13
総数		24240	28426	27529	22707
種類組成	藍藻	3625	2875	4425	5150
	クリプト藻	4000	2500	1050	800
	渦鞭毛藻	100	50	300	150
	黄金色藻	0	25	0	50
	珪藻	6276	11851	10801	4505
	ユーグレナ藻	25	50	0	275
	その他の植物性	5000	4001	2626	3250
	動物性	476	329	306	678
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2019.8.14	2019.8.14	2019.8.14	2019.8.14		
採取時刻			9:53	9:25	9:08	8:36		
全水深(m)			2.35	1.50	1.58	1.53		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(25)	(25)	(50)	(+)	
2			Aphanocapsa spp.	(125)	(175)	(325)	(175)	
3			Aphanothece spp.		(25)		(+)	
4			Coelosphaerium spp.	(25)	(50)	(25)		
5			Cuspidothrix spp.	(+)	(25)	(50)	(25)	
6			Gomphosphaeria spp.	(+)		(+)		
7			Merismopedia spp.	(50)	(25)	(125)	(75)	
8			Microcystis aeruginosa	6750	1250	1250	300	
9			Microcystis viridis		+		+	
10			Microcystis wesenbergii	925	1220	990	+	
11			Pseudanabaena mucicola		(+)	(25)		
12			Pseudanabaena spp.		(750)	(425)	(1400)	
13			Nostocaceae	(+)	(200)	(+)	(25)	
14			Pseudanabaenaceae		(25)	(+)	(25)	
15			CHROOCOCCELES	(75)	(200)	(175)	(125)	
16			OSCILLATORIALES	(25)	(1000)	(2750)	(400)	
17	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	2250	400	1000	1700	
18	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		+	1	1	
19			Gymnodinium spp.			25	25	
20			Peridinium spp.	25	50	150	100	
21	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	50		25		
22			珪藻	Acanthoceras zachariasii		50	25	
23				Aulacoseira ambigua	525	250	150	1850
24				Aulacoseira granulata	1050	6750	3000	2525
25				Nitzschia acicularis	75	250	600	1100
26				Nitzschia fruticosa	200	50	250	400
27				Nitzschia spp.	25	75	175	375
28				Skeletonema potamos			50	
29				Surirella spp.		3	1	
30				Ulnaria japonica			25	25
31				Ulnaria spp.		+	+	+
32				Urosolenia sp.		25		
33				Thalassiosiraceae-5	375			
34				Thalassiosiraceae-10	5250	2875	1650	4500
35	Thalassiosiraceae-25	100		75	100	250		
36	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	300	+	
37			Lepocinclis sp.			+		
38			Phacus spp.		+	25	+	
39			Trachelomonas spp.	25		75	50	
40	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	250	250	150	
41			Ankistrodesmus spp.	300		+	100	
42			Chlorogonium spp.	25	75	125	75	
43			Chodatella chodatii		+		25	
44			Chodatella sp.			25		
45			Closterium spp.		25	25	25	
46			Coelastrum spp.		200	400	200	
47			Cosmarium sp.				25	
48			Crucigenia tetrapedia			100		
49			Crucigenia spp.	100	100			
50			Crucigeniella crucifera			400	100	
51			Dichotomococcus spp.	+	175	75	+	
52			Dictyosphaerium spp.	500	+	1900	2300	
53			Elakatothrix sp.			50		
54			Eudorina spp.			32	48	
55			Golenkinia spp.	225	100	150	200	
56			Gonium sp.			+		
57			Micractinium spp.	100	200	300	400	
58			Monoraphidium spp.	50	50	25		
59			Mougeotia spp.		+	+		
60			Oocystis spp.	175	+	75	150	
61			Pandorina morum	8		8		
62			Pediastrum duplex	32	32	+	16	
63			Pediastrum simplex	80	24	24	40	
64			Pediastrum tetras		+		+	
65	Polyedriopsis spinulosa	50						
66	Scenedesmus acuminatus	+	+	100	+			
67	Scenedesmus bicaudatus	+	200	100				
68	Scenedesmus denticulatus	400			+			
69	Scenedesmus spp.	1300	1100	650	650			
70	Schroederia spp.	75		125	75			
71	Staurastrum spp.	+	+	+				
72	Tetraedron spp.	75	+	+	50			
73	Tetrastrum heterocanthum			+				
74	Yamagishiella unicocca	32						
75	CHLOROPHYCEAE	1875	500	1100	700			
76	節足動物	甲殻	CRUSTACEA		+		+	
77	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.			+		
78			Brachionus sp.	1				
79			Keratella spp.		1	+		
80			Polyarthra spp.	1			+	
81			Synchaeta sp.	+				
82			Collotheceidae	+				
83			Trichocercidae	4	3	3	+	
84			EUROTATOREA	2	1			
85	織毛虫	キネトフラグミノフォラ	Coleps spp.		+		1	

採取地				阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日				2019. 8. 14	2019. 8. 14	2019. 8. 14	2019. 8. 14	
No.	門	綱	出現種名					
86	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	2	7	1	17	
87			Tintinnopsis spp.		1	1	1	
88			POLYHYMENOPHORA	50	25		25	
89			—	CILIOPHORA	125	150	125	50
90	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	25			+	
91	不明プランクトン	—	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	1625	2125	1500	1625	
92			鞭毛藻	1750	500	750	1750	
93			鞭毛虫	375	375	375	250	
総数				27312	22124	22577	24499	
種類組成				藍藻	8000	4970	6190	2550
				クリプト藻	2250	400	1000	1700
				渦鞭毛藻	25	50	176	126
				黄金色藻	50	0	25	0
				珪藻	7600	10403	6026	11025
				ユーグレナ藻	25	0	400	50
				緑藻	5402	3113	6005	5329
				その他の植物性動物性	3375	2625	2250	3375
検査条件				固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
				検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備考								
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 								

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日		2019.8.8	2019.8.8	2019.8.8	2019.8.8		
採取時刻		9:02	10:26	9:50	9:13		
全水深(m)		2.55	1.67	1.70	1.57		
採取水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)		100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(+)	(+)	(10)	(25)
2			Aphanocapsa spp.	(150)	(100)	(45)	(150)
3			Coelosphaerium spp.			(15)	
4			Cuspidothrix spp.	(+)		(10)	(25)
5			Dolichospermum sp.			(+)	
6			Gomphosphaeria sp.		(+)		
7			Merismopedia spp.	(250)	(25)	(30)	(75)
8			Microcystis aeruginosa	3100	7150	630	1050
9			Microcystis wesenbergii	1575	+	500	
10			Pseudanabaena spp.		(425)	(1050)	(3875)
11			Snowella sp.		(25)		
12			Nostocaceae	(+)	(50)	(70)	(175)
13			Pseudanabaenaceae		(+)	(10)	(+)
14			CHROOCOCCALES	(75)	(100)	(25)	(25)
15			OSCILLATORIALES	(75)	(75)	(450)	(125)
16	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	250	375	850	850
17	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		+	6	+
18			Gymnodinium spp.			10	25
19			Peridinium spp.	+	25	75	50
20	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.			5	+
21		黄緑藻	Centritractus spp.			+	25
22		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE			2	3
23		珪藻	Acanthoceras zachariasii		25	15	25
24			Aulacoseira ambigua	300	350	150	1375
25			Aulacoseira pusilla				50
26			Aulacoseira granulata	1000	4300	3225	1275
27			Nitzschia acicularis	+	100	375	1050
28			Nitzschia fruticosa	+	150	50	225
29			Nitzschia spp.	75	25	45	350
30			Skeletonema potamos				150
31			Surirella spp.	1	1		1
32			Ulnaria japonica	25		5	25
33			Urosolenia spp.			+	50
34			Thalassiosiraceae-5	250	125		
35	Thalassiosiraceae-10		2000	2100	1900	2000	
36	Thalassiosiraceae-25	25	75	95	200		
37	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	10	50
38			Lepocinclis sp.				25
39			Phacus spp.		+	5	
40			Trachelomonas spp.	50	+	30	50
41	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+		80	150
42			Ankistrodesmus spp.	100	200	+	+
43			Chlorogonium spp.	+		5	
44			Chodatella chodatii	+		10	
45			Chodatella wratislawiensis			5	
46			Chodatella spp.			40	
47			Closterium spp.	+	25	5	
48			Coelastrum spp.		200	40	
49			Cosmarium spp.			10	
50			Crucigenia lauterbornii		+		
51			Crucigenia sp.	100			300
52			Crucigeniella crucifera		+	+	300
53			Dichotomococcus spp.	200	+		
54			Dictyosphaerium spp.	100	1200	1100	2000
55			Eudorina spp.	+	32	112	+
56			Golenkinia spp.	175	275	170	275
57			Gonium spp.	16	8		16
58			Micractinium spp.	2800	+	200	200
59			Monoraphidium spp.	+	+	30	50
60			Oocystis spp.	450	+	30	300
61			Pandorina morum	56	8	8	46
62			Pediastrum duplex	168	+	+	40
63			Pediastrum simplex	48	8	8	56
64			Pediastrum tetras	24			4
65			Pleodorina sp.	+			
66			Polyedriopsis spinulosa				+
67			Scenedesmus acuminatus	+		+	
68			Scenedesmus bicaudatus	100		20	200
69			Scenedesmus denticulatus	200			
70			Scenedesmus spp.	1450	800	260	700
71			Schroederia spp.		50	35	200
72			Staurastrum spp.		4	+	+
73			Tetraedron spp.	+	100	20	50
74			Treubaria spp.			5	200
75			Yamagishiella unicocca		+		
76			CHLOROPHYCEAE	3150	650	600	1025
77	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		+	+	
78			Filinia spp.		1	1	
79			Keratella sp.		+		
80			Polyarthra sp.				1
81			Schizocerca diversicornis		+		+
82			Collotheceidae	+			
83			Trichocercidae		1	4	1
84			EUROTATOREA			3	1
85			貧膜口	SESSILIDA	4		+

採取地				阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日				2019.8.8	2019.8.8	2019.8.8	2019.8.8	
No.	門	綱	出現種名					
86	輪形動物	多膜口	Tintinnidium spp.	+	4	3	6	
87			POLYHYMENOPHORA	50	50	20	75	
88			CILIOPHORA	75	50	25	50	
89	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA			5	+	
90		真正太陽虫	HELIOZOA	75		+		
91	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	4250	1750	700	2750	
92			鞭毛藻	1500	625	250	1250	
93			鞭毛虫	750		25	250	
総数				25042	21642	13527	23875	
種類組成				藍藻	5225	7950	2845	5525
				クリプト藻	250	375	850	850
				渦鞭毛藻	0	25	91	75
				黄金色藻	0	0	5	0
				珪藻	3676	7251	5860	6776
				ユーグレナ藻	50	0	45	125
				緑藻	9137	3560	2793	6112
				その他の植物性動物性	5750	2375	952	4028
				954	106	86	384	
検査条件				固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
				検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備考				<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2019.7.25	2019.7.25	2019.7.25	2019.7.25		
採取時刻			10:12	9:37	9:15	8:40		
全水深(m)			4.24	2.12	1.75	1.88		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(+)	(+)	(+)		
2			Aphanizomenon spp.		(+)	(+)		
3			Aphanocapsa spp.	(75)	(175)	(+)	(175)	
4			Coelosphaerium spp.	(+)			(+)	
5			Cuspidothrix spp.	(+)	(25)	(25)		
6			Gomphosphaeria sp.		(+)			
7			Merismopedia spp.	(50)	(300)	(325)	(325)	
8			Microcystis aeruginosa	2550	1925	250	1275	
9			Microcystis wesenbergii	+	+	+	+	
10			Pseudanabaena mucicola	(+)		(+)		
11			Pseudanabaena spp.		(50)	(50)	(125)	
12			Snowella sp.		(25)			
13			Nostocaceae	(+)	(+)	(+)	(+)	
14			CHROOCOCCALES	(50)		(25)	(50)	
15			OSCILLATORIALES	(125)	(400)	(150)	(375)	
16	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	275	2250	600	350	
17	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium sp.	+				
18			Peridinium spp.	100	50	25	25	
19	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	25	+		+	
20			黄緑藻	Centritractus sp.				25
21		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE		2			
22		珪藻	Acanthoceras zachariasii	+		50		
23			Aulacoseira ambigua	+	175	350	500	
24			Aulacoseira pusilla			100	300	
25			Aulacoseira granulata	150	3675	3175	2000	
26			Nitzschia acicularis	75	50	100	125	
27			Nitzschia fruticosa	600	1000	550	200	
28			Nitzschia spp.	250	200	225	225	
29	Skeletonema potamos		225	200	+	125		
30	Surirella sp.			+				
31	Ulnaria japonica	+	25	25	+			
32	Thalassiosiraceae-5	150	500		375			
33	Thalassiosiraceae-10	1200	2875	3000	2300			
34	Thalassiosiraceae-25	+	75	25	+			
35	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+		25		
36			Phacus spp.	+			+	
37			Trachelomonas spp.	200	75		100	
38	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	+	+	
39			Ankistrodesmus spp.	100	+		250	
40			Chlorogonium spp.		25		+	
41			Chodatella chodatii		+	+		
42			Chodatella sp.				25	
43			Closterium sp.			25		
44			Coelastrum spp.	+		+	+	
45			Crucigenia tetrapedia				200	
46			Crucigenia spp.		200			
47			Crucigeniella crucifera	+	+			
48			Dichotomococcus spp.	100			250	
49			Dictyosphaerium spp.	100	800	100	700	
50			Elakatothrix sp.			50		
51			Golenkinia spp.	75	100	75	150	
52			Gonium spp.	128	32		+	
53			Lobomonas spp.		+	+		
54			Micractinium spp.	800	600	200	+	
55			Monoraphidium spp.	100	250	100	100	
56			Mougeotia sp.				+	
57			Oocystis spp.	50	200	+	25	
58			Pandorina morum	+		+		
59			Pediastrum duplex	16	32	32	16	
60			Pediastrum simplex	8	16	24	16	
61			Pediastrum tetras	+		4	+	
62			Polyedriopsis spinulosa			+	+	
63			Scenedesmus acuminatus	200	+	+		
64			Scenedesmus bicaudatus	+	+	+	50	
65			Scenedesmus denticulatus	+	100			
66			Scenedesmus spp.	1000	450	750	500	
67			Schroederia spp.	25	+	50	50	
68			Staurastrum spp.	+	+	+	+	
69			Tetraedron spp.	50	+	125		
70			Treubaria sp.			+		
71			Yamagishiella unicocca	96	+			
72	CHLOROPHYCEAE	2875	1500	425	625			
73	輪形動物	輪虫	Filinia sp.				+	
74			Polyarthra spp.	1	2		+	
75			Trichocercidae	+	3	3		
76			EUROTATOREA				+	
77	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps spp.	+	+	+	+	
78			貧膜口	SESSILIDA			1	+
79			多膜口	Tintinnidium spp.	1			2
80				POLYHYMENOPHORA	+			
81			-	CILIOPHORA	25	100	100	+
82	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA	25				
83			真正太陽虫	HELIOZOA	25	+	25	+
84	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	1625	1125	1250	1375	
85			鞭毛藻	500	750	250	375	
86			鞭毛虫	500		250	125	

採取地		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2019.7.25	2019.7.25	2019.7.25	2019.7.25
総数		14525	20337	12914	13809
種類組成	藍藻	2850	2900	825	2325
	クリプト藻	275	2250	600	350
	渦鞭毛藻	100	50	25	25
	黄金色藻	25	0	0	0
	珪藻	2650	8775	7600	6150
	ユーグレナ藻	200	75	25	100
	緑藻	5723	4305	1960	2957
	その他の植物性動物性	2125	1877	1500	1775
動植物性	577	105	379	127	
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日		2019.7.10	2019.7.10	2019.7.10	2019.7.10			
採取時刻		11:18	10:22	9:56	8:58			
全水深(m)		3.15	1.82	1.87	1.62			
採水水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)		100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis sp.	(+)				
2			Aphanocapsa spp.	(125)	(175)	(250)		
3			Coelosphaerium spp.	(+)		(+)		
4			Gomphosphaeria sp.	(+)				
5			Merismopedia spp.	(25)	(25)	(+)	(75)	
6			Microcystis aeruginosa	5950	3225	2050	825	
7			Microcystis wesenbergii	+	+	300	775	
8			Pseudanabaena mucicola	(+)				
9			Pseudanabaena spp.	(25)			(75)	
10			Snowella sp.			(25)		
11			Nostocaceae	(25)	(25)	(25)	(50)	
12			CHROOCOCCALES	(125)	(100)	(125)	(+)	
13			OSCILLATORIALES	(50)	(125)	(25)	(225)	
14	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	750	300	475	750	
15	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		2	+	1	
16			Gymnodinium spp.	+	25		100	
17			Peridinium spp.	25	75	25	75	
18	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.				50	
19			Mallomonas spp.	25	+		+	
20		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE				1	
21		珪藻	Acanthoceras zachariasii		+		50	
22			Aulacoseira ambigua	700	650	975	1100	
23			Aulacoseira pusilla				125	
24			Aulacoseira granulata	10050	11750	12500	3500	
25			Nitzschia acicularis	100	75	75	450	
26			Nitzschia fruticosa		200	200	+	
27			Nitzschia spp.	75	75	150	225	
28			Skeletonema potamos	50	425	75	150	
29			Stausosirella berolinensis		+		+	
30			Surirella spp.	1	+	1		
31			Ulnaria japonica	25			75	
32			Ulnaria sp.			+		
33			Thalassiosiraceae-5	250	500	1000		
34			Thalassiosiraceae-10	3250	4500	4500	2625	
35	Thalassiosiraceae-25		50	250	225	400		
36	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	50	75	
37			Phacus spp.	25		75		
38			Trachelomonas spp.		25	25	25	
39			緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.			+
40	Actinastrum spp.	+	+		125			
41	Ankistrodesmus spp.	+	25		+	425		
42	Chlorogonium sp.					25		
43	Chodatella chodatii	+						
44	Chodatella spp.	+			+	+		
45	Coelastrum spp.	+	200		+	+		
46	Cosmarium spp.	50	+					
47	Crucigenia tetrapedia					100		
48	Crucigeniella crucifera	100	600		+	400		
49	Dichotomococcus spp.	50				175		
50	Dictyosphaerium spp.				1800	100		
51	Elakatothrix spp.		50			50		
52	Golenkinia spp.	50	75		200	75		
53	Gonium spp.	+			+			
54	Lobomonas sp.					+		
55	Micractinium spp.	+	100		+	+		
56	Monoraphidium spp.	175	25		100	250		
57	Oocystis spp.	50	275		+	+		
58	Pandorina morum		+		160	+		
59	Pediastrum boryanum	32			+			
60	Pediastrum duplex	32	+		16	64		
61	Pediastrum simplex		72		32	16		
62	Pediastrum tetras	8			+	+		
63	Scenedesmus acuminatus	+	100		100	+		
64	Scenedesmus bicaudatus	+	+		100	+		
65	Scenedesmus denticulatus	+				+		
66	Scenedesmus spp.	1400	800		850	750		
67	Schroederia spp.	25	25					
68	Staurastrum spp.	+	+		+	+		
69	Tetraedron spp.	25	25		75	+		
70	Tetrastrum sp.	100						
71	Treubaria sp.				25			
72	Yamagishiella unicocca					32		
73	CHLOROPHYCEAE	625	325		625	575		
74	節足動物	甲殻	CRUSTACEA			+		
75	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+	+	+	+	
76			Filinia spp.			1	2	
77			Keratella spp.	2		1		
78			Polyarthra spp.	+		1	3	
79			Collotheceidae	+	+		+	
80			Trichocercidae	5	+	4	4	
81			BDELLOIDEA				+	
82			EUROTATOREA	1		1	1	
83			繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA	+		+
84	多膜口	Tintinnidium spp.			+		2	26
85	POLYHYMENOPHORA	+			+	25	+	

採取地				阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日				2019.7.10	2019.7.10	2019.7.10	2019.7.10
No.	門	綱	出現種名				
86	繊毛虫	—	CILIOPHORA	25	25	75	75
87	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA		+	+	
88		真正太陽虫	HELIOZOA	25			25
89	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	2000	4500	3000	5500
90			鞭毛藻	500	1750	1500	500
91			鞭毛虫	1750	1250	1000	2250
総数				28731	32749	32894	23475
種類組成							
				藍藻	6325	3675	2725
				クリプト藻	750	300	475
				渦鞭毛藻	25	102	25
				黄金色藻	25	0	50
				珪藻	14551	18425	19701
				ユーグレナ藻	25	25	150
				緑藻	2722	2697	4208
				その他の植物性	2500	6250	4500
				動物性	1808	1275	1110
検査条件				固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。		
				検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。		
備考							
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 							

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地		採取年月日	阿 奈 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取時刻		2019.6.25	2019.6.25	2019.6.25	2019.6.25	2019.6.25	
全水深 (m)		10:55	10:10	9:45	9:00		
採取水深 (m)		2.60	1.65	1.70	1.65		
採取水量 (ml)		0.50	0.50	0.50	0.50		
採取水量 (ml)		100	100	100	100		
No.	門 綱	出現種名	阿 奈 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
1	藍 色 藻 類	Anabaenopsis spp.	(25)	(+)	(250)	(+)	
2		Aphanizomenon spp.	(50)			(50)	
3		Aphanocapsa spp.	(475)	(200)	(+)	(575)	
4		Coelosphaerium spp.	(25)		(+)	(+)	
5		Cuspidohrix spp.		(+)	(+)	(+)	
6		Gomphosphaeria spp.	(250)	(25)	(50)	(75)	
7		Merismopedia spp.	(750)	(75)	(100)	(125)	
8		Microcystis aeruginosa	22250	1425	350	950	
9		Microcystis wesenbergii	825	+	775	+	
10		Pseudanabaena mucicola	(25)			(+)	
11		Pseudanabaena spp.	(75)	(25)	(25)	(50)	
12		Nostocaceae	(+)	(25)	(50)	(50)	
13		Pseudanabaenaceae	(25)	(+)		(+)	
14		CHROCOCCALES	(600)	(100)	(200)	(275)	
15		OSCILLATORIALES	(75)	(375)	(100)	(225)	
16	クリプト藻類	CRYPTOPHYCEAE	13500	550	275	900	
17	渦鞭毛藻類	Ceratium hirundinella				+	
18		Gymnodinium sp.				+	
19		Peridinium spp.	475	50		175	
20	不等毛藻類	Mallomonas spp.	125	25		25	
21	黄 緑 藻 類	Coccolithus sp.		25		25	
22	ラフィド藻類	RAPHIDOPHYCEAE	1	2		3	
23	珪 藻 類	Acanthoceras zachariasii	25	25		+	
24		Aulacoseira ambigua	250	325	400	1225	
25		Aulacoseira pusilla	125			200	
26		Aulacoseira granulata	18125	850	11875	7050	
27		Nitzschia acicularis	350	25	25	450	
28		Nitzschia fruticosa	400			+	
29		Nitzschia spp.	1400	75	75	225	
30		Skeletonema potamos	30250	325	75	150	
31		Stauroneis berolinensis			+		
32		Scrippsiella sp.				1	
33		Ulnaria japonica	25	75		25	
34		Ulnaria spp.		+		25	
35		Thalassiosira	6250		500	500	
36		Thalassiosira	8000	900	950	1950	
37		Thalassiosira	200	25	150	125	
38		RACILLARIOPHYCEAE				25	
39		ユーグレナ藻類	Euglena spp.	150	+		25
40			Placium spp.	200		25	25
41			Trachelomonas spp.	100	25	+	50
42		緑 色 藻 類	Acanthosphaera spp.	25			+
43			Actinastrum spp.	1075	+		+
44			Akistrodesmus spp.	600		300	100
45			Chlorogonium spp.	100	25	25	
46			Chodatella chodatii	+			
47			Chodatella spp.			25	50
48	Closterium spp.		+		+		
49	Coelastrum spp.				+	600	
50	Cosmarium sp.					+	
51	Crucigenia luterbornii					+	
52	Crucigenia tetradia		100				
53	Crucigeniella crucifera		400		1000	200	
54	Dichotomococcus spp.		450		+	300	
55	Dictyosphaerium spp.		1700	800	300	800	
56	Elakatothrix spp.		50	+		50	
57	Eudorina spp.		+	32	32		
58	Golenkinia spp.		700	100	175	175	
59	Lobomonas spp.			25		+	
60	Microactinium spp.		1300	+	300	500	
61	Monoraphidium spp.		400	325	250	150	
62	Oocystis spp.		325		+	25	
63	Pandorina sacrum		80		+	64	
64	Pediastrum duplex		80	16	+	32	
65	Pediastrum simplex		+	+	66	24	
66	Pediastrum tetras		8		8	+	
67	Polysolenopsis spinulosa		50			25	
68	Scenedesmus acuminatus		700		+	200	
69	Scenedesmus bicaudatus		650		+	+	
70	Scenedesmus denticulatus		600				
71	Scenedesmus spp.		6000	950	1700	900	
72	Schroederia spp.		250	50	100	25	
73	Staurastrum spp.		+	2	1		
74	Tetrastrum spp.		450		25	25	
75	Tetrastrum sp.		100	25	+		
76	Treubaria spp.		+		25	25	
77	Yamagishiella unicocca	+					
78	CHLOREPHYCEAE	7500	825	2375	1150		
79	輪 形 動物	Brachionus sp.		1		1	
80		Filinia sp.				1	
81		Keratella sp.				+	
82		Polyarthra spp.			1	2	
83		Schizocerca diversicornis	10	1		+	
84		Synchaeta sp.	+				
85		Trichocercidae	1	1	5	3	

採取地		採取年月日	阿 奈 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取時刻		2019.6.25	2019.6.25	2019.6.25	2019.6.25	2019.6.25
No.	門 綱	出現種名	阿 奈 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
86	輪 形 動物	ELBOTATORA		+		1
87		SESSILIDA	1			+
88	渦 鞭 毛 虫	Tintinnidium spp.	4	+	2	2
89		POLYTHYMENOPHORA	100		25	50
90	一 葉 藻	CLADOPHYTES	100		25	25
91		HELIODON	25	25	25	25
92	肉 質 鞭 毛 虫	微小鞭毛藻 (5μm以下)	4750	1750	4500	6000
93		鞭毛藻	2500	125	1500	1500
94	鞭毛虫	5750	50	1500	2250	
総 数			142836	10905	39080	31242
種 類 組 成			25450	2250	1900	2375
藍 色 藻 類			13500	550	275	900
クリプト藻類			475	50	0	175
渦 鞭 毛 虫			125	25	0	25
黄 緑 藻 類			65400	2825	22600	12351
珪 藻 類			450	25	25	75
ユーグレナ藻類			24194	3175	6697	5427
緑 藻 類			7251	1902	6000	7503
その他の植物性動物			5991	103	1583	2411
検 査 条 件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%)		
			分離条件	定性試料：無処理		
			検 鏡 条 件	定性試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。		
				定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット (5μmメッシュ) により10倍に濃縮した。		
				定性試料：採付昇膜スライドガラス (1.0ml) に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。		
				定性試料：採付昇膜スライドガラス (1.0ml) に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。		
備 考						
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/μl」又は「個体/μl」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、個体数を計数してその結果に () を付した。 ・定数検鏡 (計数) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻類 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコム先端部が段階的に明瞭に細くなり変化する種は Cuspidohrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻類 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種 (浮遊性種) は、真質細胞と気ネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、真質細胞と気ネートの形成されていないトリコムは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻類 Microcystis 属の種は、群体の形から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独検鏡したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻類 Oscillatoria 属、Theriotium 属、Ulnaria 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での検鏡が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外に OSCILLATORIALES 目等の上位の分類までの同定に留めた。 ・珪藻類 Acanthoceras zachariasii は、従来シノムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻類 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻類 Asterionella formosa, Aulacoseira pusilla, Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻類 Bacillaria pauxillifer は従来シノムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria pauxillifer を採用した。 ・珪藻類 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻類 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻類 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻類 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の縦径 (3サイズ：5μm、1.0μm、2.5μm) で区別して各々計数した。 ・珪藻類 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franeia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・珪藻類 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分離から区別されるが、特徴的な属以外に区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 ・珪藻類 Golenkinia 属と Golenkinopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 						

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央				
採取年月日		2019.6.17	2019.6.17	2019.6.17	2019.6.17				
採取時刻		10:44	10:03	9:40	9:07				
全水 深 (m)		2.43	1.57	1.63	1.57				
採取水 深 (m)		0.50	0.50	0.50	0.50				
採 取 水 量 (ml)		100	100	100	100				
No.	門 綱	出現種名							
1	藍色植物	藍 藻	Anabaenopsis spp.	(+)	(+)				
2			Aphanizomenon sp.	(+)	(+)				
3			Aphanocapsa spp.	(50)	(75)	(250)	(425)		
4			Coelosphaerium spp.	(50)	(+)	(+)	(25)		
5			Cuspidothrix sp.	(25)	(+)	(+)	(+)		
6			Gomphosphaeria spp.	(50)	(+)	(50)	(75)		
7			Merismopedia spp.	(+)	(+)	(700)	(150)		
8			Microcystis aeruginosa	(+)	(+)	(225)	(425)		
9			Microcystis wesenbergii	(+)	(+)	(+)	(+)		
10			Pseudanabaena mucicola	(+)	(+)	(25)	(+)		
11			Pseudanabaena spp.	(25)	(+)	(+)	(50)		
12			Nostocaceae	(+)	(+)	(25)	(+)		
13			Pseudanabaenaceae	(+)	(+)	(+)	(+)		
14			CHROCOCCALES	(25)	(50)	(125)	(425)		
15			OSCILLATORIALES	(25)	(+)	(100)	(275)		
16			CYANOPHYCEAE (コロニー)	(+)	(+)	(+)	(25)		
17	クリプト植物	クリプト藻	4000	350	300	900			
18	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium sp.	(+)	(+)				
19			Peridinium spp.	50	75	175	200		
20	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	25	25	25	75		
21			ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	(+)	(+)	(+)	(+)	
22	珪藻	珪藻	Acanthoceras zachariasii	(+)	(+)				
23			Aulacoseira ambigua	450	1525	2500	5050		
24			Aulacoseira pusilla	(+)	(+)	(+)	(+)		
25			Aulacoseira granulata	4100	12375	11625	9200		
26			Nitzschia acicularis	100	100	50	475		
27			Nitzschia fruticosa	(+)	(+)	(+)	(+)		
28			Nitzschia spp.	125	100	75	225		
29			Skeletonema potamos	150	50	150	25		
30			Surirella sp.	(+)	(+)	(+)	(+)		
31			Ulnaria japonica	(+)	(+)	50	25		
32			Thalassiosiraceae-5	500	(+)	(+)	250		
33			Thalassiosiraceae-10	3250	5500	4500	2500		
34			Thalassiosiraceae-25	50	175	150	325		
35			BACILLARIOPHYCEAE	(+)	(+)	(+)	(+)		
36			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	(+)	50	25	25
37					Phacus spp.	(+)	(+)	75	25
38	緑色植物	緑 藻	Trachelomonas spp.	(+)	50	125			
39			Acanthosphaera sp.	(+)	(+)	(+)	(+)		
40			Actinastrum spp.	(+)	(+)	(+)	(+)		
41			Ankistrodesmus spp.	(+)	(+)	(+)	(+)		
42			Chlorogonium spp.	(+)	(+)	(+)	25		
43			Chodatella chodatii	(+)	(+)	(+)	(+)		
44			Chodatella sp.	(+)	(+)	(+)	25		
45			Closterium spp.	(+)	(+)	(+)	(+)		
46			Coelastrum spp.	(+)	(+)	1200	(+)		
47			Cosmarium spp.	(+)	(+)	25	(+)		
48			Crucigenia sp.	(+)	(+)	(+)	(+)		
49			Crucigeniella crucifera	(+)	100	(+)	700		
50			Dichotomococcus spp.	800	(+)	(+)	(+)		
51			Dictyosphaerium spp.	1000	(+)	800	1500		
52			Eudorina spp.	64	(+)	32	(+)		
53			Golenkinia spp.	100	75	50	75		
54	Micractinium spp.	200	150	100	400				
55	Monoraphidium spp.	25	100	50	150				
56	Oocystis spp.	100	(+)	100	75				
57	Pandorina morum	16	(+)	(+)	16				
58	Pediastrum boryanum	(+)	32	(+)	(+)				
59	Pediastrum duplex	32	24	48	48				
60	Pediastrum simplex	(+)	32	(+)	(+)				
61	Polyedriopsis spinulosa	(+)	25	(+)	(+)				
62	Scenedesmus acuminatus	200	200	200	(+)				
63	Scenedesmus bicaudatus	100	(+)	100	100				
64	Scenedesmus denticulatus	(+)	100	(+)	(+)				
65	Scenedesmus spp.	2200	1900	1700	1200				
66	Schroederia spp.	(+)	(+)	75	25				
67	Staurastrum spp.	(+)	1	2	(+)				
68	Tetraedron spp.	50	50	50	50				
69	Treubaria spp.	(+)	25	25	25				
70	Yamagishiella unicocca	32	(+)	(+)	(+)				
71	CHLOROPHYCEAE	300	225	550	625				
72	節足動物	甲 殻	CRUSTACEA	(+)	(+)				
73	輪形動物	輪 虫	Asplanchna sp.	(+)	(+)	(+)			
74			Brachionus sp.	(+)	(+)	1			
75			Filinia spp.	(+)	1	(+)	1		
76			Polyarthra spp.	(+)	(+)	(+)	2		
77			Collothecidae	(+)	(+)	(+)	(+)		
78			Trichocercidae	1	1	1	2		
79			EUROTATOREA	1	(+)	1	3		
80			織毛虫	管 腹 口 多 膜 口	SESSILIDA	(+)	(+)	1	
81					Tintinnidium spp.	1	(+)	1	6
82					Tintinnopsis spp.	1	(+)	1	2
83	POLYHYMENOPHORA	50			(+)	50	75		
84	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	CILIOPHORA	25	(+)	75	75		
85			HELIOTHOA	25	25	25	25		
86	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	(+)	4750	7250	8250	10000		
87			鞭毛藻	1250	2250	2000	1750		
88			鞭毛虫	250	500	500	750		

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年月日		2019.6.17	2019.6.17	2019.6.17	2019.6.17
総 数		24623	33767	37020	39482
種 類 組 成	藍 藻	250	350	1275	1975
	ク リ プ ト 藻	4000	350	300	900
	渦 鞭 毛 藻	50	75	175	200
	黄 金 色 藻	25	25	25	75
	珪 藻	8725	19850	19100	18425
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	50	150	175
	緑 藻	5219	3039	5115	5039
	そ の 他 の 植 物 性	6000	9501	10252	11750
動 物 性	354	527	628	943	

検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。

備 考

- ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。
- ・細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。
- ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。
- ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。
- ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。
- ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。
- ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。
- ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。
- ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。
- ・珪藻綱 Asterionella formosa, Aulacoseira pusilla, Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。
- ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。
- ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。
- ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。
- ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。
- ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。
- ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Francia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。
- ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。
- ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋
採取年月日			2019. 5. 20
採取時刻			10:13
全水深 (m)			2.67
採取水深 (m)			0.50
採水量 (ml)			100
No.	門	綱	出現種名
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.
2			Aphanizomenon spp. (175)
3			Aphanocapsa spp. (200)
4			Coelosphaerium spp.
5			Cuspidothrix spp. (+)
6			Gomphosphaeria spp. (50)
7			Merismopedia spp.
8			Microcystis aeruginosa +
9			Microcystis wesenbergii +
10			Pseudanabaena mucicola (800)
11			Pseudanabaena spp.
12			Nostocaceae (+)
13			CHROOCOCCALES (75)
14			OSCILLATORIALES (50)
15	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE 650
16	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp. 50
17	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp. 25
18		珪藻	Acanthoceras zachariasi
19			Aulacoseira ambigua 350
20			Aulacoseira granulata 13375
21			Cymbella sp.
22			Nitzschia acicularis 375
23			Nitzschia fruticosa 725
24			Nitzschia spp. 100
25			Skeletonema potamos 75
26			Staurosirella berolinensis
27			Surirella spp.
28			Ulnaria japonica 1100
29			Ulnaria sp.
30			Thalassiosiraceae-5 1750
31			Thalassiosiraceae-10 5250
32			Thalassiosiraceae-25 25
33			BACILLARIOPHYCEAE
34	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.
35			Phacus spp. 75
36			Trachelomonas spp.
37	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp. +
38			Ankistrodesmus spp. 75
39			Chlorogonium spp. +
40			Chodatella quadriseta 25
41			Chodatella spp.
42			Closterium spp.
43			Coelastrum spp. +
44			Cosmarium spp.
45			Crucigenia lauterbornii
46			Crucigenia sp.
47			Crucigeniella crucifera
48			Dichotomococcus sp.
49			Dictyosphaerium spp. 400
50			Golenkinia spp. +
51			Micractinium spp. 850
52			Monoraphidium spp. 75
53			Mougeotia sp.
54			Oocystis spp.
55			Pandorina morum +
56			Pediastrum boryanum 32

57			Pediastrum duplex	64
58			Pediastrum simplex	+
59			Pediastrum tetras	
60			Polyedriopsis spinulosa	
61			Scenedesmus acuminatus	200
62			Scenedesmus bicaudatus	100
63			Scenedesmus spp.	1400
64			Schroederia spp.	125
65			Staurastrum spp.	1
66			Tetraedron spp.	25
67			Tetrastrum elegans	
68			Tetrastrum sp.	
69			CHLOROPHYCEAE	750
70	節足動物	甲殻	CRUSTACEA	
71	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.	
72			Brachionus spp.	+
73			Filinia spp.	3
74			Keratella spp.	4
75			Polyarthra spp.	9
76			Schizocerca diversicornis	
77			Trichocercidae	4
78			EUROTATOREA	
79	絨毛虫	キネトフラグミノフォラ	Coleps spp.	+
80		貧膜口	SESSILIDA	8
81		多膜口	Tintinnidium spp.	1
82			POLYHYMENOPHORA	+
83		—	CILIOPHORA	+
84	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	25
85	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	1375
86			鞭毛藻	500
87			鞭毛虫	1375

採 取 地 点		阿 宗 橋
採 取 年 月 日		2019. 5. 20
総 数		32701
種 類 組 成	藍 藻	1350
	ク リ プ ト 藻	650
	渦 鞭 毛 藻	50
	黄 金 色 藻	25
	珪 藻	23125
	ユ ー グ レ ナ 藻	75
	緑 藻	4122
	そ の 他 の 植 物 性	1875
	動 物 性	1429
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタ 定性試料：無処理
	分 離 条 件	定量試料：採水試 定性試料：採水試 により
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界 倒立型 定性試料：枠付界 倒立型
備 考		
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanzomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係が再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームはNostocaceae 科とし ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものに M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras z ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxill ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻を区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずにChodate ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数 		

上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
2019. 5. 20	2019. 5. 20	2019. 5. 20
9:49	9:32	9:01
1. 58	1. 63	1. 61
0. 50	0. 50	0. 50
100	100	100
(+)	(+)	(+)
(25)	(+)	(125)
(2000)	(1400)	(700)
(25)	(25)	(75)
		(25)
(125)	(50)	(+)
(+)	(200)	(125)
+	6000	1025
+	+	+
(500)	(425)	(5000)
(100)	(50)	(+)
(175)	(50)	(100)
(2750)	(2625)	(4000)
1250	500	4250
100	25	25
25	+	25
		+
300	+	4650
2600	1525	675
	+	
125	225	4500
225	200	+
150	25	75
	+	200
		+
1	+	
175	450	4000
	+	
500	500	500
5250	3750	1000
200	200	150
+		
25		25
50	75	75
+	25	25
+	+	
700	700	600
	50	25
25	50	25
25	+	+
200	600	+
+		+
	+	
		100
	+	600
		100
3100	4300	2400
75	225	
1200	1050	400
275	475	475
		100
75		100
	+	
	16	

160	120	24
80	24	104
		+
25	25	+
600	200	100
400	+	
6700	9500	2350
75	300	225
1	1	1
150	25	50
100		
		100
1550	850	850
1		+
	1	
1		
4	5	1
4	5	4
		+
15	14	+
+	+	
+	+	+
+		+
5	+	
100	25	50
100	50	+
1750	3500	3500
1750	1250	1750
500	250	1125

上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
2019. 5. 20	2019. 5. 20	2019. 5. 20
36422	41936	46509
5700	10825	11175
1250	500	4250
100	25	25
25	0	25
9526	6875	15750
75	100	125
15516	18511	8729
3500	4750	5250
730	350	1180

ールアルデヒド溶液による固定（1%）

料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。
料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）
10倍に濃縮した。

線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、
顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。
線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、
顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。

Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。
ら Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に
て計数した。
については同定が困難な場合がある。したがって、
、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。

寺徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、

achariasii を採用した。
えられており、一般的に使用されていることから本結

ifer を採用した。

、本結果もこれに従った。
面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で

11a 属に一括して計数した。
属に一括して計数した。
致した。

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央				
採取年月日		2019. 5. 13	2019. 5. 13	2019. 5. 13	2019. 5. 13				
採取時刻		8:33	9:06	10:22	11:14				
全水深 (m)		2.65	1.56	1.60	1.56				
採取水深 (m)		0.50	0.50	0.50	0.50				
採水量 (ml)		100	100	100	100				
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(25)	(50)	(+)			
2			Aphanizomenon spp.	(100)	(275)	(150)	(275)		
3			Aphanocapsa spp.	(175)	(850)	(1100)	(950)		
4			Coelosphaerium spp.		(+)	(+)	(25)		
5			Gomphosphaeria spp.	(+)	(100)	(300)	(25)		
6			Merismopedia spp.	(25)	(50)	(200)	(200)		
7			Microcystis aeruginosa	+	150	350	750		
8			Microcystis viridis				+		
9			Microcystis wesenbergii		+	+	+		
10			Pseudanabaena mucicola	(100)					
11			Pseudanabaena spp.	(2375)	(7750)	(4000)	(8500)		
12			Nostocaceae		(50)	(+)	(50)		
13			Pseudanabaenaceae			(50)	(+)		
14			CHROOCOCCELES		(+)	(150)	(125)		
15			OSCILLATORIALES	(25)	(1000)	(1800)	(350)		
16	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	900	4250	2800	1250		
17	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	200	175	300	325		
18	不等毛植物	黄色藻	Mallomonas spp.	50	25	50	25		
19			黄緑藻	Centritractus spp.	50				
20		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE			2			
21		珪藻	Acanthoceras zachariasii	25		100	25		
22			Aulacoseira ambigua	775	1000	400	250		
23			Aulacoseira pusilla				+		
24			Aulacoseira granulata	11375	7200	2450	625		
25			Cymatopleura solea				1		
26			Nitzschia acicularis	650	750	1800	4000		
27			Nitzschia fruticosa	2650	900	800	100		
28	Nitzschia spp.		125	850	500	2500			
29	Skeletonema potamos		350	25	750	25			
30	Surirella spp.			1	1				
31	Ulnaria japonica		1200	750	500	2625			
32	Urosolenia sp.					25			
33	Thalassiosiraceae-5		750	1000	500	2250			
34	Thalassiosiraceae-10		7000	6750	1500	650			
35	Thalassiosiraceae-25	150	150	150	100				
36	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.			+	75		
37			Phacus spp.	50	25	50	50		
38			Trachelomonas spp.				+	75	
39	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	200	400	100		
40			Ankistrodesmus spp.	400	550	1400	100		
41			Chlorogonium spp.	25	50	+	25		
42			Chodatella quadriseta	25	25				
43			Chodatella sp.	+					
44			Closterium spp.	25		+	25		
45			Coelastrum spp.		400	800	600		
46			Cosmarium sp.			+			
47			Crucigenia quadrata		100				
48			Dictyosphaerium spp.	1000	1700	1600	2100		
49			Elakatothrix sp.			100			
50			Eudorina sp.	+					
51			Golenkinia spp.	25	275	350	125		
52			Gonium sp.	+					
53			Micractinium spp.	1500	900	2000	850		
54			Monoraphidium spp.	150	250	400	150		
55			Oocystis spp.	100	250		+		
56			Pandorina morum	+	8	+			
57			Pediastrum boryanum	8	96	48	16		
58			Pediastrum duplex	24	240	224	64		
59			Pediastrum simplex	+	96	112	24		
60			Polyedriopsis spinulosa		+				
61			Scenedesmus acuminatus	600	900	400	300		
62			Scenedesmus bicaudatus	200		200			
63			Scenedesmus spp.	11000	6800	2800	2000		
64			Schroederia spp.	50	150	500	250		
65			Staurastrum spp.	2	1	1	+		
66			Tetraedron spp.	200	75	300	125		
67			Treubaria spp.	50		50			
68				CHLOROPHYCEAE	875	2200	2150	775	
69			節足動物	甲殻	CRUSTACEA				+
70			輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.	+	+		
71					Filinia spp.	2	1	+	
72					Keratella spp.	6		3	4
73	Polyarthra spp.	15			2	3	4		
74	Collothecidae					+			
75		Trichocercidae		+	5				
76	繊毛虫	キネトフラグミノーゾア	Coleps spp.	+	+	+	+		
77			貧膜口	SESSILIDA	11		+	1	
78		多膜口	Tintinnidium spp.	14	3	3			
79			POLYHYMENOPHORA	25	50	150	75		
80			—	CILIOPHORA	25	50	50	175	
81	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	25					
82	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	2000	3000	11000	4250		
83			鞭毛藻	750	2250	4500	2250		
84			鞭毛虫	1250	1000	4500	1500		

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2019. 5. 13	2019. 5. 13	2019. 5. 13	2019. 5. 13
総数		49482	55723	54852	42114
種類組成	藍藻	2800	10250	8150	11250
	クリプト藻	900	4250	2800	1250
	渦鞭毛藻	200	175	300	325
	黄金色藻	50	25	50	25
	珪藻	25050	19376	9451	13176
	ユーグレナ藻	50	25	50	200
	その他の植物性	2800	5250	15502	6500
	動物性	1373	1106	4714	1759
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日		2019.4.18	2019.4.18	2019.4.18	2019.4.18	
採取時刻		9:27	8:50	9:58	10:26	
全水深(m)		2.00	1.35	1.38	1.35	
採取水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)		100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis sp.	(+)		
2			Aphanizomenon spp.	(50)	(425)	(900)
3			Aphanocapsa spp.	(50)	(50)	(375)
4			Gomphosphaeria sp.		(+)	
5			Merismopedia sp.		(25)	
6			Microcystis aeruginosa		+	+
7			Microcystis viridis			+
8			Microcystis wesenbergii	+	+	+
9			Pseudanabaena mucicola			(+)
10			Pseudanabaena spp.	(50)	(400)	(400)
11			Nostocaceae		(100)	(+)
12			Pseudanabaenaceae			(25)
13			CHROOCOCCALES			(+)
14			OSCILLATORIALES	(175)	(175)	(275)
15	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	1050	900	
16	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	+	25	
17	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon spp.		250	
18			Mallomonas sp.		+	
19		珪藻	Aulacoseira ambigua	275	925	
20			Aulacoseira granulata	250	525	
21			Cymatopleura solea			
22			Gyrosigma sp.			
23			Nitzschia acicularis	175	200	
24			Nitzschia fruticosa	+		
25			Nitzschia spp.	+	100	
26			Skeletonema potamos		+	
27			Staurosirella berolinensis			
28			Suirella sp.			
29			Ulnaria japonica	50	125	
30			Thalassiosiraceae-5	250	1250	
31			Thalassiosiraceae-10	25250	22750	
32		Thalassiosiraceae-25	350	375		
33	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		+	
34			Phacus spp.		+	
35	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	300	100	
36			Ankistrodesmus spp.	+	300	
37			Chlorogonium spp.	+	+	
38			Chodatella quadriseta		25	
39			Chodatella wratislawiensis		25	
40			Chodatella sp.	25		
41			Closterium spp.	+	25	
42			Coelastrum sp.		200	
43			Dichotomococcus spp.	+		
44			Dictyosphaerium spp.	2000	+	
45			Elakatothrix sp.		100	
46			Eudorina spp.	+	16	
47			Golenkinia spp.		25	
48			Micractinium spp.	1400	900	
49			Monoraphidium spp.	125	400	
50			Oocystis spp.	250	25	
51			Pandorina morum	144	8	
52			Pediastrum boryanum	48	+	
53			Pediastrum duplex	+	24	
54			Pediastrum simplex			
55			Pediastrum tetras		+	
56			Scenedesmus acuminatus	+	+	
57			Scenedesmus bicaudatus		+	
58			Scenedesmus spp.	5600	1900	
59			Schroederia spp.	25	75	
60			Staurastrum spp.	+	1	
61			Tetraedron spp.	50	100	
62			Tetrastrum elegans			
63			Treubaria spp.		25	
64				CHLOROPHYCEAE	6000	1400
65	節足動物	甲殻	CRUSTACEA		+	
66	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+	1	
67			Filinia spp.		+	
68			Keratella spp.	1	13	
69			Polyarthra spp.	1	2	
70			Trichocercidae		1	
71		EUROTATOREA		4		
72	繊毛虫	キネトフラグミノーゾア	Coleps sp.		+	
73		貧膜口	SESSILIDA	1	+	
74		多膜口	Tintinnidium spp.	11	+	
75			POLYHYMENOPHORA	25	+	
76		—	CILIOPHORA	50	125	
77	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		50	
78	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	3750	3500	
79			鞭毛藻	1750	1750	
80			鞭毛虫	2250	1750	

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2019.4.18	2019.4.18	2019.4.18	2019.4.18
総数		51781	41195	57009	40268
種類組成	藍藻	325	1175	1975	17025
	クリプト藻	1050	900	2125	4000
	渦鞭毛藻	0	25	125	50
	黄金色藻	0	0	0	250
	珪藻	26600	26250	23500	2900
	ユーグレナ藻	0	0	0	100
	その他の植物性	15967	5649	14598	5793
	動物性	5500	5250	10750	8750
検査条件		2339	1946	3936	1400
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日		2019.4.2	2019.4.2	2019.4.2	2019.4.2			
採取時刻		8:23	10:50	10:17	9:02			
全水深(m)		2.55	1.38	1.42	1.42			
採取水深(m)		0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)		100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis sp.		(+)			
2			Aphanizomenon spp.	(25)	(175)	(325)	(2700)	
3			Aphanocapsa spp.		(100)	(175)	(250)	
4			Aphanothece spp.		(+)	(25)	(50)	
5			Microcystis aeruginosa		+	+	+	
6			Microcystis viridis				+	
7			Microcystis wesenbergii		+	+		
8			Pseudanabaena spp.		(75)	(275)	(1350)	
9			Nostocaceae		(25)	(+)	(+)	
10			CHROOCOCCELES			(25)	(25)	
11			OSCILLATORIALES		(150)	(75)	(100)	(150)
12				CYANOPHYCEAE (コロニー)			(25)	
13	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	900	1200	1875	1100	
14	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	75	25	175	50	
15	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.				+	
16			Synura sp.	+				
17		黄緑藻 珪藻	Centritractus spp.		25		50	
18			Asterionella formosa		4		3	
19			Aulacoseira ambigua	625	1775	1375	750	
20			Aulacoseira pusilla				100	
21			Aulacoseira granulata	450	1375	1475	75	
22			Gyrosigma sp.				+	
23			Nitzschia acicularis	25	550	800	275	
24			Nitzschia fruticosa	+	100	+	+	
25			Nitzschia spp.	25	150	150	125	
26			Skeletonema potamos		175	150	+	
27			Stausosirella berolinensis		+	+	+	
28			Surirella sp.			+		
29	Ulnaria japonica	50	250	150	450			
30	Thalassiosiraceae-5		500	1000				
31	Thalassiosiraceae-10	47000	35250	36000	2500			
32	Thalassiosiraceae-25	50	375	250	125			
33	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.			75		
34			Phacus spp.		+	25		
35			Actinastrum spp.	200	+	+	100	
36			Ankistrodesmus spp.	+	100	+	+	
37			Chlorogonium spp.	50	50	25	75	
38			Chodatella quadriseta		25			
39			Chodatella wratislawiensis		+		+	
40			Chodatella sp.		25			
41			Closterium spp.	+	25	+	25	
42			Coelastrum spp.		200		200	
43			Dictyosphaerium spp.	+	500	+	1500	
44			Golenkinia spp.	25	75	25	50	
45			Micractinium spp.	600	200	850	900	
46			Monoraphidium spp.	+	225	350	375	
47			Oocystis spp.		+	+	25	
48			Pandorina morum	8				
49			Pediastrum boryanum	32	8	+	8	
50			Pediastrum duplex	16	24	+	8	
51			Pediastrum simplex				16	
52			Pediastrum tetras	+	+		+	
53			Scenedesmus acuminatus	+	200	100		
54			Scenedesmus spp.	550	200	1100	1400	
55			Schroederia spp.	+		100	75	
56			Staurastrum spp.		+	+	+	
57			Tetraedron spp.			50	25	
58			Treubaria sp.				25	
59			CHLOROPHYCEAE	200	550	1150	1650	
60			節足動物	甲殻	CRUSTACEA	1		
61	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+	+	+	1	
62			Filinia spp.	+	2	2	+	
63			Keratella spp.	2	1	6	4	
64			Polyarthra spp.	7	+		1	
65			Synchaeta spp.		+	1		
66			EUROTATOREA		3	3	1	
67	繊毛虫	キネトフラグミノーゾア	Coleps sp.				+	
68			SESSILIDA	6	+			
69			Tintinnidium spp.	6	3	6	3	
70			Tintinnopsis sp.				1	
71			POLYHYMENOPHORA	50		25	75	
72	-	CILIOPHORA	50	50	+	200		
73	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	+				
74	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	3000	5000	3000	3750	
75			鞭毛藻	750	1250	1250	2250	
76			鞭毛虫	750	3750	2750	3750	

採取地		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2019.4.2	2019.4.2	2019.4.2	2019.4.2
総数		55678	54670	55171	26693
種類組成	藍藻	175	450	950	4525
	クリプト藻	900	1200	1875	1100
	渦鞭毛藻	75	25	175	50
	黄金色藻	0	0	0	0
	珪藻	48225	40504	41353	4400
	ユーグレナ藻	0	0	25	75
	緑藻	1681	2407	3750	6457
	その他の植物性動物性	3750	6275	4250	6050
動物性	872	3809	2793	4036	
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、特徴的な種以外は区別せずに Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					